臺灣日日新報　夕刊　二月二十六日

閘北戰線の敵から
月明に乘じて夜襲
敵彈邦人建物に落下して炸裂
我軍猛烈な應戰開始

【上海二十五日發電通】終日沈默を守つた閘北の敵は果然二十五日午後十一時二十分より迫擊砲にて北四川路北端區域千愛里方面を砲擊し來り之と同時に閘北戰線一帶に亙り月明に乘じ敵兵が夜襲に出て來り我は直ちに之に應戰し目下各戰線で猛烈なる機關銃、小銃戰が行はれてゐる

【上海二十五日發電通】閘北の敵は十一時三十分虹口に向け砲擊を開始し敵彈は盛んに邦人密集地域に落下し上海日々附近のみにて十五分間に五箇落下した

【上海二十六日發電通】敵軍の爲め二十六日午前零時半北四川路アイシス活動寫眞館附近に火災起り目下盛んに延燒中

【上海二十五日發電通】敵の砲擊頗る猛烈にして神戶島屯通支局長宅（北四川路千愛里）附近に既に二十分で十五發落下し猛烈に炸裂してゐる

【上海二十五日發電通】上海日々社に敵彈一發命中して屋根を貫き二階で止つたが迫擊砲彈で炸裂微弱の爲め人命に被害なし

今朝一時に敵退却

【上海二十六日發電通】二十六日午前零時半我野砲隊は閘北一帶に猛擊を加へ陸戰隊は各所に奮戰激戰の後午前一時完全に擊退し終つた我損傷輕微で敵は多數の死體を遺棄して退却す

三キロに亙る半永久的
堅固な敵陣地占領
敵軍續々西方に退却

【上海二十五日發電通】我軍は午後四時迄に北より南に普西、匠廟、金家懋、前郭家宅、後郭家宅の五ケ所を連ぬる約三粁に亙る半永久的堅固なる陣地を完全に占領し只今（午後五時）江灣鎭西北端の嚴家宅で激戰中

【上海二十五日發電通】我左翼部隊は二十五日午後四時前郭家宅を占領せり江灣鎭の敵は西端を放棄して午後五時半續々西方に退却中なり

江灣の原野砲聲殷々

【上海二十六日發電通】江灣戰線は昨夜深更まで我軍の砲擊續き砲聲殷々として江灣の原野を震はせてゐる、小野、前原兩〇團の强行夜襲愈よ敢行されんとす

前原〇團更に
嚴家宅に猛擊

【上海二十五日發電通】本日の第二次總攻擊に際し先陣を立てた前原〇團は勢に乘じて明朝までに是非嚴家宅を奪取し江灣西端へ敵の退路を斷ち二十六日午前一〇〇〇に迫るに決し[illegible]小野〇團の前線に配屬され嚴家宅及び江灣西北部の攻擊に參加することとなつた

敵の作戰本部に
三名のドイツ人將校

【上海二十六日發電通】頑强なる抵抗を續けてゐた十九路軍も皇軍の勇猛果敢な進擊で愈々敗退明かとなつたので眞如の本部の外に作戰本部を租界內新閘路の某所に移し今後の作戰を謀議してゐる、同所には歐洲大戰に參加したドイツ人將校三名加り居り步騎砲兵の作戰指揮に當つてゐる

上海事件の責任
支那にある確證を握る
國民黨の傳單を發見

【上海二十六日發電通】國民黨中央部の名を以つて我第一線の前面に宣傳ビラを撒布するものあり、多分敵が敗北に當り逆宣傳の意味で置いたものと見らるるがその文意に依り上海事件の責任は全く支那側にある事の確證が握られた、宣傳文の內容左の如し

第十九路軍が當局の命を欲せず恣に日本軍と戰端を開き良民をして塗炭の苦を受けしめてゐる、本黨は日本との開戰に反對する、打倒十九路軍　國民黨中央黨部

我無線通信隊
多數の便衣隊に襲はる
交戰一時間半で之を擊退

【上海二十五日發電通】船戶中尉を隊長とする我が無線通信隊は二十五日拂曉約百五十名の便衣隊の襲擊を受けたが同隊は二名の兵士をして重要通信の連絡をなさしむる一方部員二十餘名で群がる敵と交戰し一時間半後遂に之を擊退し通信連絡を完うした

日本軍のゐる限り
租界の何處でも攻擊
吳市長の不遜な抗議で
領事團けふ對策を協議

【上海二十五日發電通】上海市長吳鐵城が首席總領事に宛てた抗議は實質に於いて支那軍は日本軍の存在する限り租界內外を問はず何れの地區をも攻擊すると威嚇したもので領事團は支那側のこの不遜の態度を重大視し右對策に付き多分二十六日領事會議を開くこととなる模樣である

十九路軍嘲笑の
宣傳ビラを撒布
中國共產黨員が

【上海二十五日發電通】上海市政[illegible]の機に乘じ中國共產黨の活動が激化し支那官憲が血眼となつて居る折柄二十五日午後八時頃警戒網を突破し我が總領事館に近きブロードウェイに中國工農紅軍總司令朱德の名を以て第十九路軍將士に告ぐ、諸君は國民黨軍閥の傀儡の徒なり、無益の軍事に[illegible]

注意作命を犧牲として居る國士を渡る事とは黨の皮で國民黨軍閥が私腹を肥やす爲め諸君の生命を犧牲として居るのだ諸君の銃口を速かに向けて國民黨を打倒せよ

云々と第十九路軍を嘲笑する宣傳ビラを撒布せるものあり、工部局で極力警戒中である

米飛行士の
日支兩軍參加
米總領事から禁止命令

【上海二十五日發電通】村井總領事の二十四日外國新聞記者[illegible]カニンガム米總領事は二十五日直に在上海米人飛行士全部に對し米國が參加せぬ如何なる國の戰鬪行爲にも米國人が直接間接關係することは米國法律の違反なる故日支兩國何れの軍隊に參加するをも禁止する　との命令を發した

巧妙を極めた
敵陣の構築
前原〇團長の談

【上海二十五日發電通】前原〇團長[illegible]

豫期して構築に着手してゐたものである、即ち江灣の平原を縱橫に設る塹壕を外廓として之に沿うて鐵條網を廻らし堅固なベトン壁で固められ對壕の上には樹木を植ゑ、陣地らしくない仕掛だから接近が困難で、小銃機關銃に覆はれ巧みに配置され歐洲大戰の時と彷彿たるものがある、然し大砲のこつも存込めたので敵主力の陣地も近日中である

その日その日

[illegible]

支那側の
虛僞報告
米飛行士事件で

【南京二十五日發電通】外交部は二十二日蘇州上空に於て日本軍飛行機に擊墜され慘死した米人飛行士ロバート・ショート事件に就き、ショート氏は支那飛行隊を援護飛行してゐたが日本飛行機と何等交戰して居なかつたと全く虛僞の報告を發表した

陸戰隊の
活動

【上海二十五日發電通】陸戰隊發表、二十五日午後六時半陸戰隊は全砲力を閘北の敵に集中し一齊砲擊を開始し四十三分間絕え間なく砲擊を加へ敵陣を動搖せしめた、之れ敵の砲擊を未然に抑壓すると共に[illegible]

【上海二十五日發電通】陸戰隊[illegible]から出て夜間の配備に就かんとするを阻止したもので大損害を與へた

我陸軍の
死傷者

【上海二十六日發電通】上海派遣陸軍省着電、去る二十日以來の戰鬪に於ける我陸軍側の死傷者數は二十五日後判明せるものを合し總計[illegible]十七名、內戰死二十二名（將校七名）を含んでゐる

邦人區域損害
僅少

【上海二十六日發電通】昨夜閘北方面では〇〇、〇〇隊附近、ブリッジスクール裏手、新公園義勇隊宿舍附近、千愛里東興業市務所附近、施高塔路方面に相當多數落下したが何れも大した損害はなかつた

人事

▲井藤鐵造氏（中央研究所技師）二十六日出府

▲久富政行氏（中央研究所技師）二十六日出府

▲小池金之助氏（臺北州產業主事）二十六日上京

▲高橋傳吉氏　二十六日高雄より來北

無絃琴

[illegible]

【27】

中村星湖作

吉本雅生畫

奇怪な送別會（四）

そんな事をいはれても、もう若くなれる譯に秋山は無精でなくなつてゐた。しかし、晩子がかれに對する家族の關係だけは出來るだけの謂ひきをしても、何かそこに何代の物が起るやうな氣がした。「だが、それはやはり自分の心の迷ひだらうか？」やつと自分の闘士の多年の望みを果して、自分の階因を得ることが出來てゐる苦の朝のところへやがて踏み入つて行かねばならぬ。大切な身である。[illegible]

今の自分はあることの國戶際で、あれ程用心しながら躊らず進くことになるならば、それは止むを得ぬ運命とでもいふべきものだらう。いや、やはり、自分は新らしく一歩を踏み出した。つぎの一步はどう踏み換へたらよいか？獨身時代に深て行つた地獄の底のやうな苦しみだけは、なんとかして逃れたい……」と、かれは既に幾度か考へた事をまた繰返して考へた。

[illegible]

春はポリドール・レコードに乘つて!!

ポリファー式電氣吹込

三月新譜發賣

大衆盤

北滿風（二枚）

その日の古賀聯隊

三月新譜中の珠玉篇はこれ

當代隨一！極付の配役

浪界の花形總出演！

文治店

[illegible]

三千萬民衆熱狂して建國促進の大デモ

二千の各縣代表參集して

三月一日に奉天で大祝賀祭

【奉天本社通信員小濱】新發足　東北三千萬民衆が[illegible]く待望した新國家の[illegible]は二十八日東北行政委員會の組織と共に中外に發明し[illegible]に國民政府[illegible]の下に[illegible]されて全く東北四省と內蒙古が含有されて[illegible]るに至つた然して國民は[illegible]

國家形體

の組織を見るに[illegible]府、國務院[illegible]立法院、監察院[illegible]國務院總理には[illegible]吉林省長[illegible]黑龍江省長[illegible]熱河省長の湯玉麟、蒙古の王[illegible]の各巨頭が[illegible]新政府の重要地位に治り

三月一日

世界に向つて新國家の宣言を發明するに至つた。此處に於て既に新政府統治下にある東北各省の三十八縣民は[illegible]し早くも各縣民は建國促進會を組織し大デモを行ひ、新政府擁助[illegible]と建國の聲は[illegible]上にも新政府の士氣を鼓舞するといふ有様にて、[illegible]行政委員會の[illegible]と共に馬占山、[illegible]の[illegible]一人が[illegible]して、各政府要人と日下[illegible]を開けてゐるから是と共に東北各省の主要都市

青年同志

が[illegible]の[illegible]なる輿論を喚起する一方新政府援助のために[illegible]青年同盟會を組[illegible]し新政府擁助の[illegible]が發した。[illegible]

主張する

所のものは左の如くである

一、日支兩國の歴史的地理的關係に鑑み精神的團結をなす事

二、新政府を援助し國家をして永久に理想的樂土たらしむる事

三、東洋固有の文明を發揚し物質文明に眩惑せられぬ事

四、教育は國家百年の大計なるを以て東洋道德文明に基き國際的正義を重んじ之に配するに近世文明の精華を以てし根本的改造を行ふ事

新國家の國家組織

東北行政委員會から發表

【奉天二十五日發電通】東北行政委員會は左の如く發表した

一、新國家を滿洲國と呼稱す

一、新國家の政治は民本主義に依る

一、滿洲國元首を執政と呼稱し執政は人民に推戴され立法制に依り統治す

一、滿洲國の國旗を新五色旗と呼稱す

一、新國家成立と同時に年號民國を廢止し大同と新號す

一、將來民意に基き憲法を制定す

列國の承認重視さる

新國家に對して

【奉天二十五日發電通】新國家大滿洲國は首府を長春に決定し正式發表をなした、又元首には[illegible]の名稱、詳に[illegible]することになつたが、列國が之を承認するや否やが重要され、[illegible]日本の[illegible]して[illegible]出先官憲が列國に[illegible]べきであると[illegible]一致してゐる

李杜、丁超に激勵電報

建國大デモの撹亂企圖か

【奉天二十五日發電通】反吉林軍の頭目李杜、丁超等に對し

上海では支那軍大勝し列國軍も支那を援助してゐるから此際蹶起せよ

と激勵電報を發し、東北治安の撹亂に腐心してゐるから二十七、八、九の三日間奉天で行はれる建國大デモ當日には便衣隊を潜入させ撹亂を試みるやも知れぬと支那官憲は今から警戒してゐる、李杜は[illegible]の激勵電報に依りハルビンを[illegible]すべしと豪語し、[illegible]に對し軍費の要求をなした、李杜軍は今朝一面坡で掠奪暴行をなしつゝあるので綏山守備隊〇〇名は二十五日朝討伐に急行した

米長官の書翰は無誠意極まる

我外務當局の批評

【東京二十六日發電通】二十四日米國政府より發表された國務長官スチムソン氏の上院外交委員長ボラー氏宛書翰は[illegible]日付米國政府の警[illegible]に對する九國條約適用問題に關する米國政府當局の態度を[illegible]するものであるがその要點は

一、日本の行動は支那行政權の侵害で九國條約に違反する

一、日本は自己の行動を弁護せんが爲めに九國條約の改正を要求してゐる

一、九國條約はワシントン海軍條約と相關聯し前者の廢棄は後者の廢棄を意味する

一、九國條約に反き脅迫に依つて生ぜしめた事態の適法性は米國としては他列國が賛成するならば飽くまで之を否認阻止するつもりである

と言ふにあり、明かに日本に向つて強壓を加へんとするものである、我外務當局は之に對し

一、日本が侵略行動を執りつゝありとするは日本に對する誣告である

一、日本政府が九國條約を無視し又はその改正を要求しつゝありと言ふは感違ひである

一、海軍條約と九國條約とが何等關係なき事は同會議議事錄より見るも明かである

との反駁を加へ、スチムソン氏の聲明は全然誤解に基くものとして一蹴的態度を示してゐるが之に關して外務當局は左の如く語つてゐる

スチムソン國務長官の言は日本が那に對する現在の行動を控へざる限り、それは九國條約の廢棄を意味するものであるから[illegible]も海軍が約を廢棄せねばならぬ、米國がグワムやフィリッピンの防備問題を現狀維持に止めたのは日本が九國條約を承認したからであると[illegible]日本に利益を與へたかの如く言ひ日本が九國

條約を破るならば米國も海軍軍備を擴張せねばならぬと暗示してゐるもので、それは誰かが危惧してゐる日米戰爭をスチムソン國務長官自身が誘致せんとするもので無誠意のものである

我全權外人記者團を招待

眞相を説明するに決す

【ゼネバ二十五日發電通】松井、永野の三全權は佐藤代表が英米記者團と二十四日會見し率直な所信を披瀝した結果意外に好成績を收めたのに鑑み、二十五日午後六時外人記者團を招待して日本の態度と方針を詳細説明し質問にも應じ、支那側で盛んに飛ばす不利な宣傳に迷はされぬ様出來るだけ多く[illegible]を作ることに決した。就中松井全權は個人的に[illegible]ゆる支那の政客が絶えず内亂を起し居る現狀や[illegible]外國の[illegible]が支那に巧に利用されて居ること其他特殊な事情に關し長文のステートメントを記者に與へ、我全權は日本が軍事行動を[illegible]へ以て列國に事件の眞相を正しく理解させるため努力する事となつた

壽府の反響

【ゼネバ二十五日發電通】アメリカ代表部はスチムソン國務長官より上院外交委員長ボラー氏に宛た書翰の全文を[illegible]形式で發表した、聯盟[illegible]各代表及び聯盟關係筋に[illegible]一大[illegible]は非常に[illegible]大の興味を[illegible]した、その結果アメリカは如何なる方法に依り日本を強壓せんとするかとて米國政府として[illegible]に執るべき手段を[illegible]し來る者がある

米國には參加招請せず

聯盟理事會の意向

【ゼネバ二十五日發電通】確聞する所によれば國際聯盟理事會は三月三日の緊急總會にはアメリカの參加招請を爲さざるべしと云ふ

爆竹を賣る爲新聞と爆竹屋が結託

盛んにヨタ記事を掲載

廣東は日々に人氣惡化

【廣東二十六日渡邊本社特派記者發】[illegible]廣東政府[illegible]立の[illegible]つゝあるは事實で[illegible]新聞は[illegible]及び爆竹屋の[illegible]に努めてゐる。[illegible]陳友仁等も[illegible]ひたが[illegible]こ來たり[illegible]中と[illegible]たが[illegible]民は「國民一致國難に當るべきのでない」との自[illegible]を[illegible]るので今俄に廣東獨立は成立しないと見らる、[illegible]その[illegible]切られ[illegible]反蔣派の[illegible]をかき[illegible]上海に大軍を送り[illegible]に參加する[illegible]になれば[illegible]陳友仁等の反蔣派は蔣の[illegible]つかり[illegible]になるだらう、[illegible]所となり[illegible]の[illegible]は一方廣東の[illegible]と相容れず、[illegible]

反蔣を[illegible]なる恐れあり、[illegible]經濟[illegible]に[illegible]なつた、[illegible]政務[illegible]系の利害から打算されたものである、廣東の[illegible]が見るに政府要人等は努めて日本と衝突するのを避けんとしてゐるが一般の人氣は依然惡く二十二日一邦人は租界外で支那[illegible]に襲撃[illegible]

鎌田中將、矢張り近衞師團長に決定

陸軍次官には小磯中將任命

今月中に發表の筈

【東京二十六日發電通】陸軍は近く大異動を行ふに決したが今月中左の如く發表される筈

第十二師團長陸軍中將　木原清

補東京警備司令官

陸軍次官同　杉山元

補第十二師團長

軍務局長同　小磯國昭

任陸軍次官(一等)

臺灣守備隊司令官同　鎌田彌彥

補近衞師團長

米日爲替又復慘落

三十三弗臺を割る

【ニューヨーク二十五日發電通】[illegible]米日爲替は本日更に三十三弗臺を[illegible]つて三十二弗八分の三[illegible]前日に比し一弗[illegible]した

紐育準備銀行割引歩合引下

【ニューヨーク二十五日發電通】紐育聯邦準備銀行は二十五日割引歩合を三分に引下げた

大豆輸入新關稅適用を英下院で免除

【ロンドン二十五日發電通】英國下院は本日大豆輸入に對し從價一割の新關稅の適用を免除するに決した

臺灣醫學會

臺灣醫學會では二十七日午後一時より北醫[illegible]に於て左記の講演會がある

一、[illegible]　臺北醫專　[illegible]

一、[illegible]　[illegible]

違反者

の[illegible]

[illegible]

高知二區確定票數

【東京二十六日發電通】高知縣第二區は幡多郡沖ノ島村が荒天のため投票を二十三日行はれしため確定に至らなかつたが同村開票の結果左の如く確定した

當選　一八、九五〇　林讓治(政友)

同　一六、六二一　依光好秋(政新)

同　一〇、六二〇　[illegible]

次點　[illegible]

喧嘩をして棍棒で毆殺

大稻埕で本島人少年が

[illegible]

泥醉してカフェで亂暴

【基隆電話】二十五日午後十時頃基隆市日新町基隆カフェーに泥醉した二名の男が入り込み三四[illegible]んだ後總て[illegible]く上京する、[illegible]なに[illegible]の[illegible]押し[illegible]ぬ、[illegible]一人の[illegible]一郎[illegible]と[illegible]

石川畫伯送別畫展

全島門下生が

[illegible]石川欽一郎氏が今回歸還すべく本島を去るにつき氏の指導を受けた全島の門下生が送別の畫展を開催して氏に[illegible]

基隆の酒煙草賣出抽籤

基隆[illegible]の[illegible]十五日[illegible]

岡山縣第二區開票

之れで總選擧完了

【岡山二十六日發電通】岡山二區開票の結果左の如し(定員五名)

當　二六、二一四　小谷節夫(政友)

當　二三、五一三　犬養毅(政友)

當　一九、八八八　小川鄉太郎(民政)

當　一七、〇〇〇　星島二郎(政友)

當　一六、四四四　[illegible]

次點　[illegible]　西村丹治郎(民政)

本極りの各派別

政友　三〇一

民政　一四六

[illegible]

兵器獻納金

[illegible]

臺北大學史學講書會の講演

[illegible]

基隆中學卒業式

【基隆電話】基隆中學校では三月二日午前十時より同校第一回卒業證書授與式を擧行すると

基隆神社鳥居落成報告祭

【基隆電話】基隆市の基隆神社で二十六日午前十時から[illegible]落成報告祭を擧行した、州市[illegible]、[illegible]係者、各學校長[illegible]

女子高等學院生徒が西洋料理の實習

[illegible]

臺灣軍軍歌の應募締切近し

臺灣軍司令部では臺灣軍歌を懸賞募集中であるが[illegible]

新竹栽縫家事教育研究會

【新竹電話】第一回新竹州栽縫家事教育研究會は二十六日午前[illegible]

新竹州農會第十二回總會

【新竹電話】新竹州農會第十二回總會は二十六日午前九時から州會議室にて開催、[illegible]

基隆郡業佃會懇談會

【基隆電話】[illegible]

ウェルカム

[illegible]

天氣概況

(廿六日)[illegible]

▲天氣豫報(二十七日)

第一區(北乃至東の風強く晴れ)

第二區(北乃至東の風[illegible])

第三區(北乃至東の風[illegible])

各地氣溫(廿五日)

	最高	最低
臺北	一七・五	一四・二
基隆	一六・九	一〇・五
臺中	二三・九	九・〇
臺南	二四・七	七・〇
高雄	二二・五	九・六
澎湖	二二・五	九・八
花蓮港	一四・三	一〇・五
臺東	二二・九	[illegible]
恒春	一六・八	[illegible]
新竹	一九・三	[illegible]
嘉義	二四・一	[illegible]
[illegible]	九・四	[illegible]

商況

二月廿六日

米況

正米市況

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

附自由式自働停止器

第一〇四號A

正價金四拾五圓也

(隨地に限り五拾圓)

音の條件を具備して完し

堅牢なる機構に於いて備り

しかも一戸に一器てふ目的

に向て敢てする奉仕價!

Viva-tonal Columbia Grafonola

コロムビア

蓄音器

ビクターレコード演奏會

三月新譜發表

若柳歌踊會員出演

二月廿七日夜七時

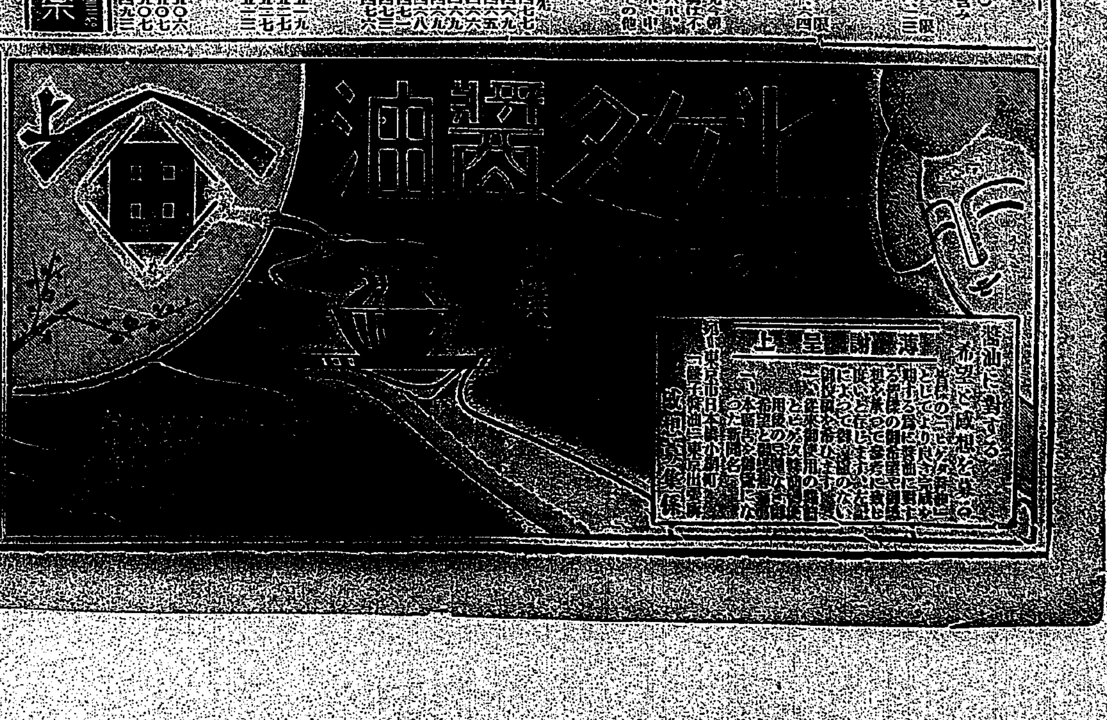
於明石町　警察會館

メガネの御用は

和田眼鏡製作所

臺北本町

産前産後にどりこの



殘月譜（114）

志乃田𥡴司作
清水三重三畫

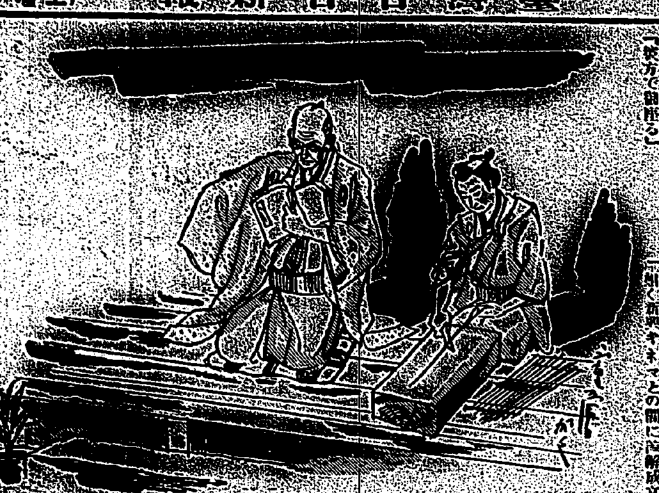
「いーえ、お邪魔致しまして、へい誠に勿體ない仕合せで御座います。それに──」と、庄右衞門は漸く顔を上げて「あまり、伜によく似たお様と承はりましたので、御目通りを致する樂みに參りました御座いますが──」「どうぢや、似とるだらう？」吉次の方を見て、殿人は、につこりした。「へい、まことに、御器量が小さいと、へい、家の伜と、比べなどでは罰當るかも知れません」「はゝ、さうぢやのう、これ吉次、お茶など入れておいで」「はい」と云つて立つた吉次に。「どうぞ、お構ひなく」と頭を下げたが、つと容を正めて。「殿様、松様のことにつきまして──」と庄右衞門、吉次の後姿を指した。

「ご免、御免なされませ」「おお！こちらへ來い、縁先が暖かくていい」「へい」小腰屈めて、手をあげて、吉次が差し出した座布團を片寄せて、枕の間に手をついて平伏した。「へへつ、いつもながら、御機嫌が麗しく引立を得ますばかりか、また御目通りも致しまする奴、御見舞金まで下し置かれまして」「あー、何、ありや、此の吉次が、な、小遣銭にと呉へて置いた些少なもの、はゝゝ、わざ〳〵、禮は入らぬことぢや」

打ち明け（四）

小春日和であつた。殿人は縁先に日向ぼつこをしながら[illegible]すぐ其の小僧へ、吉次は持ち出して、吉次は、こつん、こつんと糸の[illegible]。「おや〳〵誰か小僧の所へ來たやうぢやないか？」殿人が[illegible]く云つた。「は」「へい、御免下さいませ」手を休めて、吉次は外を窺ましたが。「はい」と返事して置いて。「客のやうで御座います」「通つておいで」「はい」膝の上の竹筒を、前掛に[illegible]。「貴方で御座る」

と玄關へ立つて行つた。「へい、お初めて、おめにかかります、へい」と腰低く頭めた男。「なーるほど、よく似ておいでござらつしやる！」と、吉次の顔を、しげ〳〵と見た。「親方で──」吉次は顔見られて、すこし腹立たし氣に云つた。「へい、まことに、まへど御高免に預かります、小僧の父親で庄右衞門と申します百姓で、へい、お寢ですが、へい、富澤登村の庄右衞門、御勞々旦那さまにお目通りに參りまして」「富澤登村の庄右衞門、おお、あの大根やの父上ちやな」「へい、左様で──」「さらか、一寸お待ち下さい」吉次は、そそくさと入つて來て「父上、あの小僧の父親が參りましたが──」「ほう、こちへ案内せい」殿人は退屈して居た所とて、いい話し相手が出來たと喜んで居る



新興不二提携成る
今後の作品全部を新興が配給

かねて配給問題に就いて種々の問題を起してゐる不二映畫は既報の如く新興キネマとの間に諒解成立してゐたが、愈々十七日午後新興キネマ本社に於て不二映畫の配給權を持つてゐる小林喜三郎氏と[illegible]新興社長との間に契約の調印を終り兩者の提携全く成立し今後不二映畫に於て製作される作品全部をあげて新興キネマの配給するところとなつたのでとりあへず目下[illegible]田時代、高田稔共演により製作されてゐる「天國の波止場」を三月五日頃[illegible]第一回作品として新興系各館に封切ることになつた尚引き續いて「煙の出る[illegible]地」目下撮影中の「トッパス」等をも封切られる筈である。小林氏は右會見を終り不二映畫の上森氏を訪問して新興との契約調印に就いて諒解を求めるところがあつたが愈々[illegible]の問題に惱みつづけてゐた不二映畫も確實なる配給網を得て大活躍に突進する筈である

映畫「弘法大師利生記」
樂々園に上映

二十七日から樂々園で上映される弘法大師利生記は從來有りふれた宗教本位の映畫とは全然趣を異にし其の内容は一般大衆向きとなつて居て全十八卷を「日本魂」[illegible]の徳と二種別にして青春と[illegible]とを時代劇現代劇化して[illegible]その間に大衆を[illegible]はす力を持つて居るそして高野山と四國八十八ヶ所の靈蹟を折り込んで居るのでみながら[illegible]映畫劇が見られると云ふ譯

初出演の嵐幸三郎　將來を期待されつつ正映マキノキネマ時代劇スターとして入社し、マキノ正博監督[illegible]に（初出演する嵐幸三郎）

洋畫封切館が優秀邦畫を上映
混成番組の氣運擡頭

不二映畫と新興キネマの提携成つて今後の不二映畫作品は新興キネマで配給することとなつたが新興では自社系統の各館に上映するのは勿論關西ではS・P系の封切館にも上映しやうと云ふ案もあり、更に松竹キネマ系の各館にも配給すると言ふことである。不二映畫も一段と目覺ましいものがあらう。一方新興との關係を絶つて正映マキノを設立した牧野正博氏は近く自社作品の第一回作品に就き八方奔走してゐたが、問題の歌人原阿佐緒女史主演「佳人上何處へ」が完成したので是をS・P系に上映せしむべく運動をしてゐる、又松竹の島津保次郎監督、水谷八重子主演の「上陸第一歩」は一部分が過日の火災により燒失したので封切が遲れてゐるが、これはS・P系の館で封切ることになつてゐると言ふし最近洋畫封切館が外國映畫と優秀な日本映畫とを以て混成番組を編成する氣運が擡頭して來てゐる

岡田嘉子蒲田へ入社
トーキー時代に返り咲く

日活を退社後種々の事情から映畫界への復歸に難色のあつた問題の女優岡田嘉子は僅かに十六年映畫等に依つてスクリーンで活躍するに止まりファンから惜まれてゐたが今回日活との間に殘されてゐた懸案が圓滿解決が出來たので映畫界に返り咲く日が來たが、夫君竹内良一が既に松竹蒲田に入社してゐる關係上嘉子も亦蒲田に入ることになつた[illegible]て松竹の今後のトーキー配役に新に有爲のスタッフを加へ得た事になり目下完成を急いでゐる水谷八重子主演トーキー「上陸第一歩」の完成を俟つて蒲田では早速岡田嘉子主演のトーキー製作にかかる事になる筈であるが、舞臺女優としても有效なる嘉子は[illegible]として籍を蒲田に置くが撮影以外舞臺にも立つ事になるらしく嘉子の映畫界復歸は「椿姫」の大問題以來數年振りの事であるから第一回作品が發表されたら必ず映畫界にセンセーションを起すであらうと期待されてゐる

臺日俚謠

選者　[illegible]　本間[illegible]

△主が居らねど[illegible]てるけは雨の柱となる燈籠　臺北　たの子

△猫が丸顔[illegible]うては見たが[illegible]てて酒ちやない　臺北　龍山

△[illegible]もや〳〵つた[illegible]の雲に[illegible]夜

中村桃香一行
美人萬歳
廿八日から榮座へ出演

神戸新開地福原口興行部專屬で有名な女流萬歳中村桃香一行三十餘名の美人連が來臺する。男で[illegible]、女で桃香と云はるる程姿形妙麗と三扇子揃つた桃香に配するに關西萬歳界の人氣男立榮三好の洒脱さ天下一品の組合せとの前一座はさきに關西に於て催された萬歳名人競演大會出演者のみの腕達者揃ひで久し振りの色物なので期待されてゐる。一行は二十七日來臺二十八日より五日間榮座に上演の由（寫眞は桃香）

名家敗退將棋（一）
（小泉氏二回勝二人目）

平手△六段　寺田梅吉
先▲六段　小泉兼吉

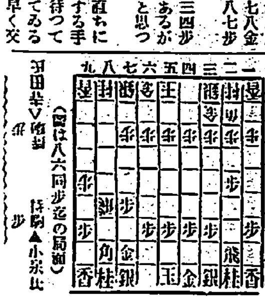
▲七六歩△八四歩▲二六歩△八五歩▲二五歩△三二金▲七八金△八六歩▲同歩△同飛▲八七歩△八四飛▲四八銀

▲寺田六段曰く　八四歩は三四歩と角道を開けるが定法であるが飛先を突出すも惡くないと思つてゐる。

▲小泉六段曰く　七八金は直ちに二四歩と飛先に歩を交換する手もあるが急がずに[illegible]を待つてゐるものも先の徳は殘つてゐる

▲寺田六段曰く　八六歩は早く交換するも一つの趣向で歩を手に持つは[illegible]か味ひも[illegible]くなるもので八四飛は位を張り過ぎるかもしれないがまだ飛先が切れないので面白いと思ひ氣がした

▲大崎八段講評　後手八四歩と早く突いたは[illegible]もあるし三四歩と同一の味であるが歩を手に持つただけに[illegible]の受方に依つては變つた變化がある先手八七歩は無論[illegible]むべきではないか一四歩同歩同飛[illegible]二六飛と位を張るが確である後手八四飛は位を張つて強く[illegible]よりは早く引いた方が却つて手厚い



（圖は八六同歩迄の局面）

寺田氏　持駒　歩
持駒▲小泉氏　歩

案戰大會
臺日聯珠

聯珠創刊滿十五年記念の案戰大會を催す。問題は全部で十五題凡て（三）よりの追詰め勝のものとして[illegible]採點法も左の通りに決定[illegible]

△以上四題とも（五）よりの追詰勝

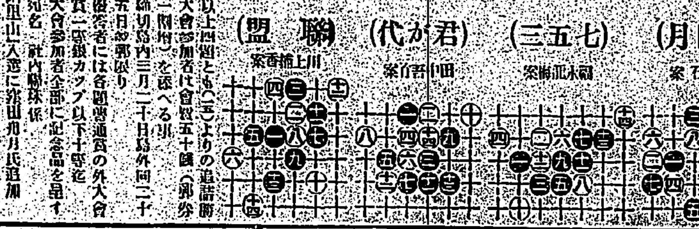
△大會參加者は會費五十錢（郵券一割増）を添へる事

△締切は島内三月二十日島外同二十五日郵便

△優秀者には各題當選賞の外大會賞一等銀カップ以下十等迄

△大會參加者全部に記念品を呈す

△宛名　社内聯珠係



（三日月）　沖　浩石案
（七五三）　關　水新梅案
（君が代）　田中　吾竹案
（聯盟）　川上　梅香案

臺日案內

書籍　新古雜誌　杉田書店
新古圖書賣買　文高書店　臺北京町二丁目
平光書店
東陽堂書店
藥種商
ハブ草
下宿屋　太陽館
ラヂオ器械　ナナオラ三球セット
製靴商　ヒコウ運動靴
食料品　十錢辨當
旅館　頂北投温泉
治療所　臺北精常院
洗濯屋　和洋洗濯は神月屋
雜件　土地建物管理
姓名學教授
カベ塗料　庄司組
十錢均一　春日家
洋服タンス
バイオリン　尺八

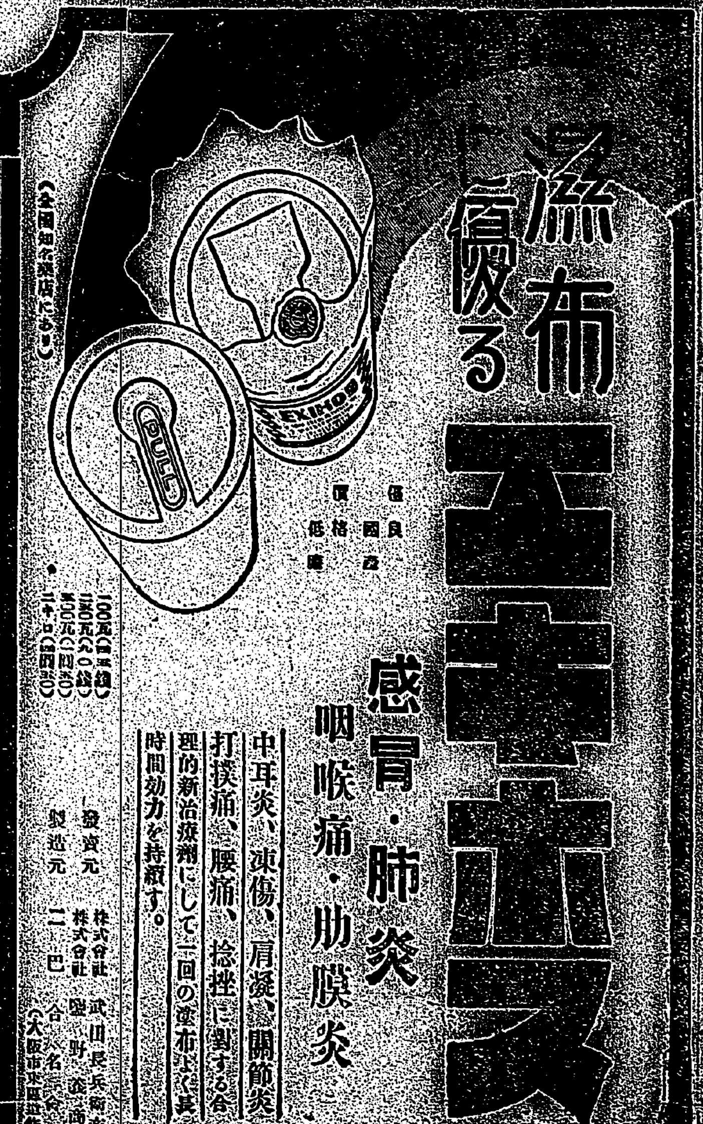
滋強飲料　カルピス

キユーピーマヨネーズ　不意の御來客に　毎日の御食膳に

月やく　全流下藥

ヘチマクリーム

お寢みの前
ヘチマクリームを
お化粧下さい
疲れたお肌は甦り
小皺が除かれて
若々しい美しさになります



濕布に優る
エキホス
感冒・肺炎
咽喉痛・肋膜炎
中耳炎、凍傷、肩凝、關節炎、打撲痛、腰痛、捻挫に對する合理的新治療劑にして一回の塗布よく其時間効力を持續す。
（全國知名藥店にあり）
發賣元　株式會社　武田長兵衞商店
製造元　二巴合名會社（大阪市東區[illegible]町）

牛乳石鹸
色の黒さと
肌の荒れを
癒して
皮膚の權益を
擁護するは
牛乳石鹸の使命なり
（牛印に御注意下さい）
牛印之石鹸

漢文臺灣日日新報

潰走敵兵四面楚歌

皇軍一齊射擊全滅之

二十五日上海電。我軍力猛進北攻擊。午前九時半。全[illegible]之敵先敗走。次[illegible]之敵。亦散[illegible]走。大場鎮方面之敵。以機關銃射擊後面逃來之彼兵。故[illegible]面之敵[illegible]。皇軍一齊射擊。彼兵又欲後面射擊。四面楚歌。途見全滅。

閘北敵兵果來夜襲

猛烈戰鬪開始

二十五日上海電。閘北敵兵。終日沈默。果於二十五日午後十一時二十分。以迫擊砲。向北四川路北端[illegible]。同時閘北戰線一齊[illegible]敵兵乘月明[illegible]夜襲。我軍即與應戰。目下不絕發有猛烈機關銃小銃戰。

降爲三分

紐育準備銀行

二十五日紐育電。紐育聯邦準備銀行。二十五日割引步合。降爲三分。

我軍占領前郭家宅

敵兵退却西方

二十五日上海電。我[illegible]部隊。二十五日午後四時。占領前郭家宅。江灣鎮之敵。[illegible]向西方[illegible]。午後五時半。[illegible]退却于西方。

陸戰隊舉全砲力

彈丸集於敵陣

二十五日上海電。陸戰隊發表。二十五日午後六時半陸戰隊砲隊。集全砲力。射擊閘北之敵。一齊砲擊四十三分間。敵陣地處處[illegible]。此乃欲抑壓敵之砲擊於未然。[illegible]夜間配備。因亂而不一。彼大損害云。

緊急聯盟總會

不邀美國參加

二十五日[illegible]電。[illegible]聯盟理事會。[illegible]三月三日之緊急聯盟總會。不招請美國參加云。

上海共同租界

作軍事根據地

國府抗議英美公使

二十五日南京電。外交部。廿五日。對英美兩公使。以同文通牒。謂日本軍在上海共同租界。作軍事行動根據地。嚴重抗議。正式要求兩國適切有效處置。

砲聲殷殷

震撼江灣原野

二十六日上海電。江灣戰線。一昨夜深更。我軍砲與[illegible]砲。聲殷殷。震撼江灣原野。小野。前原兩○團。強行夜襲。[illegible]頃。皇軍進擊。發見逃那中敵部隊。在江灣鎮西方丘上。排布陣地。乃以陸軍協力。對此敵陣砲擊。繼續于次砲擊。潰亂敵兵。

邦人密集區域

敵彈落下

二十五日上海電。閘北敵兵。十一時三十分。向虹口砲擊。敵彈盛落于邦人密集地域。上海日日附近。僅十五分間落下五個。

陸戰隊砲隊

砲擊敵陣

二十五日上海電。陸戰隊砲隊。二十五日午後四時[illegible]

德野○隊

擊嚴家宅

二十五日上海電。二十五日午後六時。前原○團德野○隊。欲掃蕩後郭家宅南方殘餘敵兵。開始猛擊。目下激戰中。

淮水激落

三十二弗

二十五日大阪電。今朝入電美國淮水三十二弗二十七仙二分一。比昨日入電。下落十仙。[illegible]。神戶淮水市場。上海時局[illegible]險惡公氣。美國態度等[illegible]念。午前九時頃。三十二弗四分三賣。三十二弗正午頃三十二弗二分一賣八分五賣。而況軟弱混沌。午後四時最終行情三十二弗四分一賣。[illegible]四分三賣。五月物三十二弗[illegible]落手。本年最初新旅體。

前原○團乘勢猛擊

謀奪取嚴家宅

二十五日上海電。本日第二次總攻擊。前原○團。連續奮勵。乘勢謀奪取嚴家宅。以衝江灣西端敵兵之虛。二十六日。乃迫○○○。豫備隊之林○隊。再配備于德野○隊前線。參加嚴家宅及江灣西端攻擊戰也。

牛永久的堅固陣地

占領三千米突

二十五日上海電。我軍在午後四時。自北至南。普西匠翔。金家塘。前郭家宅。後郭家宅五處約三千米突之半永久的堅固陣地完全占領。午後五時。在江灣鎮西北端嚴家宅激戰中。

東北行政委員會

國家組織根本發表

新國家稱滿洲國

二十五日奉天電。東北行政委員會。發表如左。

一、新國家稱爲滿洲國。

一、新國家政治。照民本主義。

一、滿洲國元首。稱爲執政。執政由人民推戴。依立憲制統治。

一、滿洲國國旗。稱新五色旗。

一、新國家成立同時。年號廢止民國。新稱大同。

一、將來照民意。制定憲法。執政政治。至憲法制定之間。爲統治形態。

日本軍若存在

何國租界皆欲攻擊

吳市長不遜抗議

領事團協議對策

二十五日上海電。上海市長吳鐵城。對各國總領事抗議。[illegible]中國軍若視[illegible]日本軍存在則不問租界內外何地區。皆欲攻擊。領事團以中國不遜態度。事大甚之。大約二十六日。欲開領事團會議。協議對策。

上海美國總領事

命令美飛行士

不可參加日華兩軍

二十五日上海電。[illegible]美國總領事。[illegible]二十四日[illegible]十五日[illegible]對在上海美人飛行士全部。命令如左。美國不參加之不論何國戰鬪行爲。美國人直接關係事。有違反美航空法。故禁止參加日華兩國空軍。

臺南州沿岸

土地改良

補助一萬五千

臺南州當局。爲州下產業的基礎確立。及嘉南大圳事業振展。對鹽分地[illegible]。計畫土地改良。[illegible]自昭和七年度起。[illegible]年繼續事業。[illegible]依土地形勢。緩急不同。[illegible]一個年指定千甲。[illegible]從來沿岸地帶。[illegible]一般農民。深覺有益。改良。水利收穫成績良好。新北港下海尾寮等。北港郡四湖北[illegible]開始。大圳組合。適[illegible]爲指導。[illegible]業育會。補助[illegible]

總督後任問題

因政界事情錯綜

似不能迅速決定

臺灣總督後任問題。最後[illegible]決定難。對此情勢[illegible]

現地品評

臺南市蔬菜

臺南市主催第三回蔬菜現地品評會褒賞授與式。於去二十五日午前十時。在臺南公會堂舉行。先由市助役致開會辭。次大三石技師審查報告。次新興郡守授賞。由[illegible]長訓示。[illegible]高島等氏。祝辭。後由出品人總代[illegible]答辭。乃閉會。

稻江信組

資金潤澤

舊年末好況

稻江信用組合。自客歷新正以來。貯金日增。金融緩漫。最近貯金百九十萬圓。貸付百四十萬圓。內割引手形八萬餘。手形最多時達十四五萬圓。近因商店除夕。[illegible]數無多。組合運轉資金。尙有二十五萬圓。開春十二月。因米穀其他商品[illegible]。商人在庫品獲利金融比較的充裕。除夕之賬項回收。多能如意云。

經營講習

置重實習

石門庄稅而茶園

淡水郡石門庄茶業公司聯合會。去二十四五兩日。於創[illegible]模範茶園。講習會。模範茶園三甲。茶業公司員二十九名。于降雨中。披簑戴笠。熱心從事。講師爲郡[illegible]技手。及庄長。助役等。亦臨場指導。講習科目。茶樹。排水溝。施肥。防風林設置。實習其他。又于石門庄內。設茶樹品種見本園。以資一般茶業者參考云。

酒煙大賣出

抽籤發表

▲宜蘭專賣局出張所管內山南陽三郡酒煙草仲賣人及小賣人。合同主開。宜蘭酒煙草大賣出聯合會。二十五日在該所抽籤發表。各等當籤番號如下。特等（六組）三。四九〇番。[illegible]各組一本。[illegible]別掌五圓若[illegible]券之酒煙草引換券。一切省略云。▲臺南市五等[illegible]八、八四九號（各組共通）至[illegible]

臺南市酒煙草聯合大賣出第三回抽籤。去二十五日九時於臺南公會堂。由出張所長。吉武販賣主任及各賣捌人。警官新聞記者等臨場行之。計特等二十。四等八十。五等九十。[illegible]。係北門町煙小賣人吳氏書所發行云。

襲擊三友實業社

上海勇士來臺談

上海邦人青年團同志會員。行發自長建築材料商西[illegible]男氏。年三十八。去二十一日午前二時。會率其同志。組與三友實業社。勇敢隨名歸途與巡警鬪。[illegible]

屏東陸軍記念日

計畫燈火管制

投下爆彈及毒瓦斯彈

屏東街陸軍記念日催物。自上條中佐。作成其[illegible]計畫案。去二十四日下午一時。集關係者二十餘名于郡役所樓上。有黑瀨副官。末松軍醫正。河村大尉等。就實施方法。詳細說明。內容如左。

北港溪橋

工費十五萬

近將完工

臺南州下北港溪。廣凡九十尺。每際雨期。洪水汎濫。即兩地居民。交通杜絕。嘉年臺南州當局。籌架紅毛塗橋。工費十五萬圓中。居民負擔一萬五千圓。二年繼續經營。該工事自前年興工。目下正著手裝飾。三月下旬。便得完成。同橋決定設置照明燈。居民負擔維持費云。

宜蘭二水利評議

歲入按十一萬餘

宜蘭第二水利組合評議會[illegible]十九日午前十時[illegible]

全島產組自治監查

貯金通知有反對者

交涉結果可以任意

既報臺灣產業組合協會。鑒于最近產業組合不祥事件頻發。欲爲先事豫防。擬于來三月六日之第七回產組記念日。由全島各產組。及產組監督指導機關。自治監查週間。擬自三月六日起一週間。施行監查。[illegible]

前田利定子

推舉理由

二十五日東京支局特電。臺灣總督問題。政府首腦部意中人。現在日爲最有力候補者之前田利定子。政府推舉理由略左。

一、政府于貴族院。因[illegible]

新竹州下

去年火害

凡八十七件

被燬斃七名

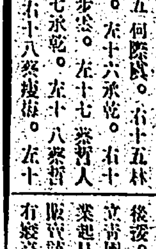
新竹州下。昭和六年中之火災件數八十七。燬斃者七名。受傷者六名。牛死二隻。豚死五隻。鷄死五十五隻。鴨死七十六隻。此燒失家屋六十三戶半。燒十七戶。損害九千四百八十八圓。非住宅燬毀二十七棟。燒五棟。損害二千八百二十四圓。野火焚失二百六十一甲。損害一千六百九十圓。又前記而外被害額五千七百餘圓云。

福州厦門平穩

汕頭頻起事

中國有備

二十五日馬公特電。馬公要港部。發表對岸情況如左。福州。厦門。是後形勢無異狀。僅汕頭有不穩。頻起小事件。又中國一海在海岸其他。施防備工事。一面中國報紙。依然盛報道。人心稍爲搖動。我警備中各艦船部隊員。較戰爭以上艱難。且元氣旺盛。緊張任重務云。



高雄州鳳山郡大寮庄山子頂。新興製糖株式會社。原料係委員陳金氏。郡下林園庄溪州人。[illegible]

遷移再展期

臺南聖廟門廢墓[illegible]

翰墨因緣

▲崇文社第百六十九期課題。[illegible]

羅東

女青結團

青園販賣

羅東青年團。去二十四日午後七時半。在羅東公學校講堂。舉結團式。是日設園販賣部。爲希一般後援。發表明書。略記設立青園旨趣。並見習商工業起見。經營便利屋。又販賣該團員所製作物品。有綬帶、椅子、門札、茶類[illegible]

桃園

豫防種痘

壯丁映畫

臺中

志學兒童

運轉合格

大衆登山

合事

▲新竹州附部團產業組合[illegible]

臺灣日日新報

大衆文壇の王座……

滿天下男女の全魂に
奧深く打ち込まれた
大安打球は是だ、實にや
發賣忽ち卅版の絶況!!

土の渇

牧逸馬著
長篇小説
中央公論社發行

愈々
廿一日
發賣!!

[illegible]

和田三造氏裝幀
定價一圓七拾錢

見よ、灼熱の波ぞ波打つ生々しき
血涙の一大悲戀塔!! 裝幀亦絢爛。
映画にレコードに――
春の流行は本書から

文藝春秋

四十セン・3月号

世界はどうなる？

戰爭とファッシズム　佐々弘雄
上海事件と各國はどう動く　田中九一
我が軍事行動の最終目標　平田晋策
世界經濟恐慌と戰爭の危機　東一郎

戰爭か 平和か 軍縮か 軍擴か ？

附錄 文壇ユーモア

全國主要列車時刻表あり

文藝時評　中戸川吉二
◇話の屑籠　菊池寛
◇上海事件の一瞥　三野川渉

▲創作▼
再び工場へ　中本たか子
生活の埃　庄野誠一
若寒行　宗瑛
ぬかるみ　芹澤光治良

滿蒙の開發と我が國の經濟　土方成美

◆人の評判◆
天龍
角界革命の行者　茂木久平
天龍はどんな人か
山本条太郎の横顔　鈴木茂三郎
識見と力量ある政治家　風見章
忠實な服從の番人になれるか　白柳秀湖
昔懷しい三井の山条　中村從一

フリアシ　柳澤健

競馬 ゴルフ 能楽 麻雀 将棋 旅館 演劇 大衆文壇 都市欄

總選擧縱横 座談會
出席者
東京日日新聞社　阿部眞之助
評論家　佐々弘雄
社會民衆黨書記長　赤松克麿
東京朝日新聞社　野村秀雄
評論家　山浦貫一
評論家　馬場恒吾
本社　菅忠雄

◇特別讀物◇
政黨戰國時代（政界夜話）　城南隱士
飯岡助五郎（近世侠客ばなし）　子母澤寛
選擧干渉の思出　伊藤痴遊
鶴澤叶・聞書（その二）　茶谷半次郎

鳩山文相物を訊く座談會
質問者　秦豊吉　菊池寛
鳩山氏は一九三二年型、青年の意氣ある文相たこの意氣哉！

◇實話◇
蕃地開拓秘聞　安藤宏
神港夜話　守安麗之介
人艦態々　加藤鼎

特設 滿蒙版
滿蒙滿洲國建設の國際關係　川田
新滿洲と國際界　大江
國滿洲の航空　中藤
建國家と自由　周夏
建設の圖計　明九

ストックホルムからロスアンゼルスまで　長野保

芝前藏相 追憶ふ　櫻内幸雄　深井英五

隨筆

東京市麴町區内幸町大阪ビル
文藝春秋社

[illegible]

ダンダンは
風の妙藥

發賣元 東京小石川 信生堂藥房
代理店 大阪 大木合名會社
同 支店

大阪商船

近海郵船

[illegible]

主婦之友 三月號 第二附錄

お菓子の作り方百種

道具いらずに
手輕に出來る
彩色の畫報式

四大附錄の贈呈

見よ!!此の大評判と大賣行を!!

▲美味しいお菓子が經濟的に出來る
▲お子様にも作れる手輕な作方の公開
▲百餘種のお菓子が家庭で出來る

▲今月も亦大評判の附錄が四種もあるので三月號の「主婦之友」はスバラしい大賣行です

▲子供や婦人の最も好きなお菓子が家庭で造作なく出來る作り方を百餘種も發表したので大評判であります

[illegible]

第二附錄 男女通學服の實物大型紙四種

▲一、二年の女兒通學服の型紙
▲三、四年の女兒通學服の型紙
▲五、六年生用の女兒通學服の型紙
▲一、二年生用の男兒通學服の型紙

第三附錄 メートル法の速算器

メートル法の面倒さを一掃する新案の速算器

第四附錄 お雛さまの大畫幅（山川秀峰先生傑作）

横一尺に縱三尺の床の間用のお雛さまを贈呈!!

お雛さまの一部分

四大附錄つき 五十錢（送料五錢）

春の訪問服贈呈の大懸賞

東京神田駿河臺（振替東京一八〇番）
主婦之友社

國際聯盟の片訴訟を笑ふ
正義の日本を威壓し得るか

[illegible]

杭州飛行場を襲撃
敵機十餘臺を粉碎
空中戰では三臺を射落す
偉功を現はした我海軍機

（上海二十六日發電通）第○航空戰隊○○、○○の飛行機○○臺は支那空軍を制壓すべく二十六日午前五時發杭州上空に飛翔し同八時半五臺の支那機と空中にて遭遇し壯烈なる戰闘を演じ三臺の飛行機を射落し更に飛行場格納庫にあつた敵機十餘臺を粉碎した

【上海二十六日發聯合】今朝八時我海軍機○機杭州飛行場を爆撃し敵機五を完全に破壞逃亡せんとする三機を射落し威氣揚々歸艦した杭州市街大火災起り黒煙濛々と立上つてゐる

我が一機は不時著水
驅逐艦急行し救護中

【上海二十六日發電通】杭州空中戰の結果午前十一時十分までに我が司令部に判明せる所に依ると我軍は敵機十四機を粉碎し内三機は空中より墜落した、尚この戰闘で杭州の手前十五キロの地點で機體に故障を生じ我が一機は不時著したが驅逐艦急行し空中よりの掩護の許に搭乘者救護中である

搭乘者二名を救助

【上海二十六日發聯合】杭州灣に不時著水した海軍偵察機の[illegible]大尉外二名は本日午前十時十五分驅逐艦○○に救助された

偵察飛行に次ぎ
我軍は早朝から猛撃
敵陣地に數十丈の黒煙上る

【上海二十六日發電通】[illegible]の一夜が明けると今日も亦日本晴の好天氣、空には一片の雲もなく河の面を渡り來る北風は身を裂すばかり[illegible]、我海陸飛行機は午前五時早くも陣地を離れ敵前の偵察飛行を爲す、午前七時昨夜來の銃聲[illegible]我第一線は漸次前方に進める如く[illegible]七時十分我砲撃[illegible]陣地に炸裂し數十丈の黒煙が[illegible]、我軍行動開始以來一週間目の今日の戰線は斯くして早朝から[illegible]を極めてゐる

獅子林砲臺を爆撃す
火藥庫と大砲三門爆破

【上海二十六日發聯合】今朝來海軍機の一部は獅子林砲臺を爆撃し大砲三門と火藥庫を爆破した

大場鎭の東方に進出
日本文宣傳ビラ多數を押收

【上海二十六日發電通】嚴家橋を占領した前原○團の第一線は大場鎭を距る約四千米の東方に進出、西北方權宅、潘家宅一帶の巧妙なる堅固な陣地に對し攻撃準備中である

【上海二十六日發電通】嚴家宅の敵陣占領後押收した武器彈藥と共に日本全國無產青年黨上海支部の日本文宣傳ビラ多數あり、支那側ラヂオの日本語放送と共に派遣軍の注意を惹いてゐる

植田○團長
戰線視察
將士を犒ふ

【上海二十六日發電通】植田○團長は今朝九時二十分○○の司令部を出で[illegible]前原○團の戰線を視察し各將士の勞を犒つた

嚴家橋を占領して
敵の重要書類を獲得
我軍の作戰に絶好の參考資料
若林○隊の大功名

【上海二十六日發聯合】嚴家宅の戰闘にて敗走した敵の大部隊は大場鎭に向け續々退却中である

【上海二十六日發電通】嚴家橋の戰闘で敵の死傷は無數である、尚昨夜は若林隊が敵陣に進んだ時約三箇中隊の敵が三回も逆襲し來つたが少數の我隊が悉く之を撃退し若林○隊の勇名全軍に揚つてゐる

【上海二十六日發聯合】嚴家橋を占領した若林○尉は敵の重要書類多數を獲得今後の作戰に絶好の參考書類を得た、これによれば現在戰闘中の敵陣地は敵の前哨陣地に過ぎず大場鎭には鐵條網、塹壕等が堅固に構築されてゐる事が判つた、尚若林○尉のこの勇敢なる殊勳に對し前原○團長は深く感激し表彰の手續中である

【上海二十六日發電通】我軍の嚴家橋占領に依り敵の戰死將校携帶品の中から江灣一帶の詳細なる防備要圖や某國製二百連發機關銃等貴重なる戰利品多數を押收した

【上海二十六日發電通】若林隊の嚴家橋占領後敵は再び猛烈なる奪回戰を試み、六時半より三時間半前原○團左翼部隊と猛烈なる交戰後十時遂に退却した、この戰で若林隊は特務曹長以下數名の死傷を出した

上海事件畫報

（江灣鎭方面に於ける我軍の進出）

江灣鎭方面の敵に
致命的損害を與ふ
前線部隊大場鎭に迫る

【上海二十五日發電通】二十五日の我總攻撃の結果大場鎭前面の敵は殆ど全部掃蕩され我中央部隊の○○隊左翼部隊前原○團の前線部隊は大場鎭を距る千二百米の地點に進出した、之より先前線部隊[illegible]

上海方面にも
軍事郵便開始

[illegible]

四ケ國大使が
又もや抗議提出
上海共同租界問題で

【東京二十六日發電通】英大使リンドレイ、米大使フオーブス、佛大使マルテル、伊大使マヨーニの四氏は二十六日午後二時半より相次で外務省に芳澤外相を訪問、上海の日本軍軍事行動に關し夫々文書にて左の抗議を爲した

日本が戰場を共同租界から遠ざける努力を爲せるを多とするが兵の租界上陸を罷め根據地とする軍事措置は租界安全の爲め撤去するを要求する

これに對し芳澤外相は租界外人の生命利益を何等脅し居らず、その保護を念として居る旨を說明した上、抗議に對しては追つて文書にて回答する事となつた

高田大尉以下の
遺骸を發見
遺骸は侮辱を免る

【上海二十六日發電通】後郭家宅の敵陣地に突入して戰死した高田大尉以下の遺骸は昨日德野○隊の同地占領後陣地内で發見された、幸ひ敵は亂戰中で死體に氣付かず支那兵の常套手段たる死體に對する侮辱を免れてゐた

豫期通りの
效果擧らず
日米協會の特使
樺山愛輔伯語る

【横濱二十六日發本社特電】日米協會特使として昨年十一月アメリカに赴き日支問題に關する日本の眞意宣傳に努めた樺山愛輔伯は二十六日朝秩父丸から歸朝した[illegible]

[illegible]

森官長が
園公訪問
首相代理として

【東京二十六日發電通】[illegible]

新議員名簿
附錄とし發行

[illegible]

督府辭令（二十五日）

[illegible]

（シナチク）

「我國の統治において一番大切なのは其の第一線に立つ巡査が[illegible]

[illegible]

本日肉食デー
（肉類）一割引
内地肉　百匁三十五錢
鳥伊

台北市内営業案内
ロウサンクカー　一九三二年型が來ました　大稻埕　大川　[illegible]
便利、經濟、[illegible]
精工堂時計店
特產工藝品　生蕃屋本店
石井權三先生著（昭和七年改訂增補版）臺灣國語模範準備書
新高堂書店
大脇白蟻驅除研究所
林　才
福福カゼ藥
門　藥局
隆盛證券商店
保全社
菊元榮商店
時計　佐藤時計店
安武寫眞館
臺灣中學校受驗準備書　吉田金造先生著（昭和七年大改訂增補版）
新高堂書店
臺北名物　白川餅
カセイン
成權ノ界ードコレ　高亭レコード　三月新譜第三十七回
パーロホン
鋪茶利辻一介卸大賣捌店

積雪一尺五寸に及ぶ 中央蕃地の酷寒

各駐在所間の交通全く杜絶し 食糧憂慮さる

【臺中電話】二十四日以來の寒氣で臺中州下能高郡八通關方面の[illegible]等の各駐在所は二十四日夜から降雪あり二十五日朝は華氏二十度に下降し晝頃迄に降雪一尺五寸餘に及び各駐在所間の交通は全く杜絶したが降雪は夜に入つてもやますます〳〵降りしきり八通關から上方中央山脈一帶は全部皚々たる白雪に掩はれて美觀を呈してゐるが二月下旬になつてかかる大雪は近年稀であり大雪にとぢこめられた八通關以上の各駐在所員は外の往來は一切不能となり[illegible]のトタン[illegible]のバラツク內で寒氣と闘つてゐる事であらうが一尺五寸以上の積雪となると交通全く杜絶するので食糧に缺乏を來しはせぬかと[illegible]警務課では此の點を大いに憂慮してゐた

能高方面も大雪

なほ能高方面も八通關越同様二十五日朝から降雪あり同夕刻には能高及松原駐在所[illegible]六寸餘に達したと

東部の連山 白皚々の美觀

花蓮港街附近も降る

【花蓮港電話】花蓮港廳下[illegible]たが氣溫は華氏二十五度を示した[illegible]方面の[illegible]山では二十五日午後十時以後[illegible]は一面に積雪[illegible]を呈し二十六日朝まで[illegible]九度八分を示してゐた花蓮港街を取巻く[illegible]山、アラツ山等は雪が降つてゐる

樂土日月潭は夢！ 實は監獄部屋

内地渡來の土工や大工らが 逃げ出して警察に保護願ひ

【臺中電話】日月潭工事[illegible]中には內地から土工や大工[illegible]一圓乃至三圓といふ約束で日月潭に連れ來り[illegible]に從事せしめてゐるがこれ等の內地來のものは[illegible]所へマラリヤといふ風土病もあり日給も約束の半額以下の一圓又は一圓二十錢位しか支給されずその中から食費として一日六十五錢を差引かれ殘る所は僅かの煙草代位のものであるが雨が降つて休んだり風土病のマラリヤ等にかかつたものはその煙草代にも窮すると云ふ有樣で[illegible]送金等は思ひも寄らないので[illegible]の際に乘じて逃げ出し野宿しつつ臺中に辿りつき市役所や警察署に保護を願ひ出るものもあれば內地歸還と[illegible]方を申出づる事があるので市の[illegible]ではこれらのものの措置に困惑してゐると

ガソリンカーの延長運轉を要望

潮州東港地方の聲

【潮州電話】潮州、東港兩郡下を始め[illegible]州線を利用する地方住民者は現在の屏東、潮州間のガソリンカーを[illegible]迄延長方を要望して居る、右に付潮州の某有力者は語る 雨期になれば[illegible]の增水で交通杜絶になり屏東なり高雄なりへは唯一列車便に頼る外ない[illegible]屏東までは數回ガソリンカーが運轉されて居るのに同驛以南は全く其の惠に浴さないので之れは是非共延長して欲しい、とは私許りでなく一般も同様の思ひでせう

東港の人は言ふ 潮州と同様[illegible]が完成しないので屏東へ出るにさへ自動車を乘換へねばならずガソリンカーの延長は要望して居る所で潮州側有志とも寄々其筋へ陳情の相談をしてゐます

右の點を[illegible]屏東驛長を訪へば驛長は曰く ガソリンカーを潮州迄[illegible]して欲しいと[illegible]耳にした事はありますが未だ陳情とか請願とかは別にありませぬ、[illegible]潮州線はガソリンカーの豫定線になつて居りますし新年度には[illegible]ますので何れは地方の人の希望のやうになりませう、殊に潮州線は貨物や線路[illegible]に中間停車場の關係等から鐵道部としても普通列車よりガソリンカーを望んで居るのですが車體の配給上今直ぐ實現しないと言ふ迄なのでせう云々

臺南の火事

蠟燭の火から

一戶二棟を全燒 火元は行方を晦ます

【臺南電話】二十五日夜十一時[illegible]分頃臺南市[illegible]町[illegible]が燃え上つてゐるのを附近の人が發見し大事だと云ふので大騷ぎとなり[illegible]によつて臺南署の係員消防組、[illegible]出動し消火に努めたが[illegible]一月家二棟及び[illegible]を全燒して同十二時頃消しとめたが[illegible]は住家が立並んでゐて一時は[illegible]を憂慮されたが幸ひ風がなかつたので大事に至らなかつた、[illegible]

竈の殘り火

東石郡義竹庄の火事

【嘉義電話】二十五日午後五時[illegible]東石郡義竹庄[illegible]二〇番地方より出火し住家二棟を[illegible]約四十分にして[illegible]しとめたが原因は竈の殘火の不始末からであると

中壢郡畜產組合ご業佃總會

新竹州中壢郡下に於ける昭和六年度の畜產組合及業佃總會は[illegible]

嘉義の強盜傷害事件

犯人二ケ月目に捕まる

【嘉義電話】昭和六年十二月二十三日午後十時頃嘉義郡[illegible]一〇〇番[illegible]の[illegible]に來た犯人を[illegible]一〇二番[illegible]の結果二十六日[illegible]は嘉義署の手配により[illegible]であつたが二十五日[illegible]により[illegible]犯人[illegible]を行つた

高雄州警務部 武道爭覇戰

肉彈相搏つ大接戰

【高雄電話】高雄州警務部各郡對抗武道爭覇戰は二十六日午前九時から野口知事[illegible]警務部長臨席の下に[illegible]で擧行された[illegible]肉彈相搏つ大接戰を演じ觀衆を唸らせたが午後二時迄の戰績は左の如し

〈柔道〉高雄、潮州、岡山各二勝 〈劍道〉屏東、旗山各二勝の成績であつた

中壢公學校唱歌會

新竹州中壢郡中壢公學校の唱歌會は二十五日午前十時より同校に於て[illegible]

馬公―高雄間に 壹岐丸が就航する

千七百噸速力十四節の優秀船

連絡が非常に便利となる

【高雄電話】馬公高雄間航路に使用[illegible]するかくして高雄と馬公の關係を[illegible]した[illegible]千七百噸速力十四ノットを有し[illegible]

嘉義畜產組合創立

之で市郡全部に普及

[illegible]

東海バスの新城區間

運轉增加

【花蓮港電話】東海自動車會社では三月一日から花蓮港新城間のバス運轉區間延長及び發著時間の[illegible]增加することとなつた[illegible]

花蓮港の近郊に 新溫泉を發見

僅か廿分間で行ける所

【花蓮港電話】花蓮港廳下には[illegible]

からくり巧みな 二人組の大詐欺

空看板の店を惡用して 被害額四、五千圓に上る

[illegible]

幽靈人夫を使つて 公金を詐取

問題の蘇花道路事件 いよ〳〵二十九日公判

【宜蘭電話】蘇花道路事件[illegible]

觀音庄の國語演習

萬丹水利組合協議員會

十年計畫で 熱帶果樹栽培

屏東街の試み

屏東街では昭和七年度より十年計畫の下に[illegible]

臺南州農會總會

【臺南電話】臺南州農會の本年度總會は[illegible]

臺中の中學卒業式

【臺中電話】[illegible]

本島人が軍夫を志願

皇軍のため活動したいと申出

【臺中電話】新竹州竹南郡[illegible]

岡山郡の兵器獻金

豫定の二倍

【高雄電話】高雄州岡山郡下の兵器獻金は[illegible]

獻金

高雄市聯合唱歌會

【高雄電話】高雄市小公學校幼稚園聯合唱歌會は[illegible]

金山

基隆夜話

放送室

[illegible]

帝國生命巡回健康相談

被保險者各位に謹告

今般本島各地に於て左記の通り巡回健康相談を開催致し無料にて各位の御依頼に應じます何卒御遠慮なくこの機會を御利用下さるやう願上ます

相談醫 帝國生命醫務課長 醫學博士 平松[illegible]平

相談事項 (一)[illegible] (二)[illegible]

（開催日）	（相談地）	（相談會場）
二月廿八日	基隆市	基隆俱樂部
三月一日	新竹市	同市南門 公會堂
三月二日	豐原街	同街 [illegible]
三月三日	台中市	同市寶町 台中市民館
三月四日	彰化街	同街北門 千代之家旅館支店

其他三月六日より同月二十一日に亘り台南州、高雄州、花蓮港廳、台東廳、台北州各地に於て開催

台北市榮町 帝國生命台北支店

春播草花と野菜

農業世界春季增刊

ダーリヤの營利的切花栽培

京濱地方に於ける生花市場と出荷手引

（家庭用營利用）春播野菜の作り方

◇アスターの栽培 ◇七寸咲朝顔の作り方 ◇金魚草の作り方 ◇鷄頭類の作り方 ◇珍花トリトマの作り方 ◇茄子と胡瓜の作り方に就て ◇トマトの趣味的栽培 ◇サボテンの上手な保たせ方 ◇八重咲ペチュニア

實驗 耕堂園藝談

▼特價 六十錢 博文館

愈々白熱化 ヘビーゴルフ 第一回競技大會 二月二十七日 臺南ヘビーゴルフ場

內科、外科、產婦人科、齒科、レントゲン科 嘉義 同生病院

日本大學

校外生募集

武藏高等工科學校

愛用家全部へ
残らず空籤なし

新 第二回の大懸賞！

仁丹製品定價拾錢以上で小型活動寫眞映寫機が當ります

口中香劑
消化素
小粒仁丹
銀粒仁丹
大粒仁丹
仁丹
仁丹香錠

○愛煙家には 銀色の仁丹香錠

懸賞問題

(1) 懷中藥仁丹は何と何と何の三種ですか

(2) 煙草店專賣の「仁丹香錠」は何色ですか

上記二問の内何れか一方を答ふれば有効

仁丹の体温計
懷中藥仁丹

大賞品

壹等 パテー活動映寫機 一台 壹百本
又は下記の内一品（蓄音機（ベスト型拡声器付）一台、白羽二重一反、携帯用蓄音機一台、ホームミシン機一台、オルガン（腰掛付）一台、珊瑚帯留（金台）一本）

貳等 近江麻夏座蒲團五帖 壹千本
又は下記の内一品（ハンドバッグ一個、高級果物セット一組、絹張洋傘一本（男女）、クローム腕時計一個、銀製シガレットケース一個）

參等 仁丹製品定價三十錢一個 參萬本（一百萬口の割合）

◎御答案者全部へ（から籤無しにつき）仁丹香錠（定價五錢）（特製愛用）進呈

「愛用者證」添附の分に限り更に

◉販賣店へ御託送の分には特に、答案到着次第前記香錠を其販賣店へ向け御送りしますから御受取下さい。
御直送の分は當籤發表後賞品發送と同時に送呈

販賣店様へ謝恩

[illegible]

◉左記何れかを「愛用者證」として一答案毎に添附のこと
（「愛用者證」の無い答案には、愛用者優待賞品はありません）

懷中藥（小粒 大粒 中粒）仁丹 以上三種とも「愛用者證」として外袋ならば一個で一答案 外函ならば一個で二答案（但何れもシールなきものは無効）

仁丹の粉歯磨 新徳用包・特大袋・家族用大袋・鑵入・貴店專賣紙函入とも「六十匁」の封紙三枚（商標三個分）で一答案

仁丹の煉歯磨 は大形は外函三個で一答案、貴店專賣品は外函二個分で一答案、家族用及百貨店特製の分は外函一個で一答案

仁丹石鹸 は（貴店專賣品共）裏面の封紙三枚（三個分）で一答案

仁丹香錠（小型十錢 中型二十錢 五錢） は、十錢袋は封紙三枚（三個分）で一答案、二十錢包は外袋（シールなきものは無効）一個で一答案（本品は貴店專賣品）但し五錢袋は無効

仁丹の体温計 各品とも封入の「檢査證」一枚で一答案

◎一答案に満たない愛用者證を取纏めて御添附の場合は、定價三十錢以上毎で一答案

應募規定

答案は 本圖の仁丹製品販賣店に備付けの用紙、又は適宜の用紙に記し、一答案毎に、別記各品中何れかの「愛用者證」を御添附のこと

住所姓名は、答案一通毎に、必ず御明記の事

答案届先 御買求めの販賣店へお託しになれば、纏めて本舗へ届けます。此分には答案の到着番號を其の販賣店へ御通知します。御直送は「開き封」（二錢）にて
大阪市東區玉造町 仁丹本舗懸賞係宛の事

〆切及當籤發表 〆切は、昭和七年五月十五日。三月末日に一回中間〆切り、四月中旬に當籤發表す。最終〆切の分は六月中旬に何れも全國主要新聞紙上にて發表

抽籤は 到着順に番號を附し置き、警察官、大新聞社員、仁丹販賣店代表御立會の上嚴正公平に執行

賞品發送は（當籤發表後）一ヶ月以内に全部發送す

前回の大懸賞結果發表

去る二月一日全答案六十二萬四千七百三十枚を弊舗樓上に蒐め整然と排列し、左記十一氏御立會午前十時より午後五時迄に嚴正抽籤の上各賞品の當籤者を確定せり

[illegible]

仁丹本舗懸賞係

「壹等當籤者」

[illegible]

「貳等當籤者」

[illegible]

「參等當籤者（一）」

[illegible]

四等御當籤の御氏名は紙面の都合上省略仕候
[illegible]

滿蒙進出につき 本島でも眞面目に研究せよ

南支南洋への進展難に鑑み

[illegible]

滿蒙民は更生の春を迎へ[illegible]

新國家の出現した今後は統制の下に各種財源を開發するに足る組織と政治を行ふ事によつて更に[illegible]內地人或は鮮人は既に進出してゐると云ふ、この時こそ本島に於ても大いに眞劍なる考慮を拂ふ秋である[illegible]

南支南洋方面に向つて[illegible]

失業者も多く且つ永い不況の爲めに[illegible]

連續的に起ることは[illegible]

移出米累計 五十七萬袋

[illegible]

紐育の邦債一齊安

上海事變と爲替慘落の爲

【ニユーヨーク二十五日發電通】本日のニユーヨーク公債市場はアメリカ政府公債は依然軟調を續けたが日本公債は上海事件惡化と爲替慘落の影響を受け又復低落し六分五厘は二ドル四分一安の六十七ドル二分一、五分五厘は一ドル安の五十八ドル、宇治川電七分は二ドル八分七安の六十一ドル八分一、北海八分二乃至八分三ドルの低落を見た

米日爲替 新安値 更に一弗安

【ニユーヨーク二十五日發電通】上海事件の擴大、米國の輿論硬化のため米日爲替は本日更に慘落し最終値は三十二ドル三十七仙半と前日より一ドル安の新安値を見せた

印銀利下げ

【カルカツタ二十五日發電通】印[illegible]引下げ六分とした

米の反金死藏證券 三月七日發賣

【ワシントン二十五日發電通】財務官ミルズ氏は反金死藏證券の發賣に就き左の如く發表した

反金死藏證券は三月七日全國各銀行から一般に發賣される右證券は無制限で之に依つて既に六億弗の死藏金が流通する樣になつた

海上保險の再保獨立論立消え

寧ろ英國を利用せよと 各務共同會長いふ

【大阪二十六日發本社特電】日本再保市場獨立論につき二十二日各國船舶保險共同會長は全く問題にならぬの噂打消しの態度を明かにし東京海上三菱海上等の反對で問題は自ら解消する事となつた、事の起りは對外的には上海事變以來英國再保市場の日本牽制に對する不報から對內的には船舶保險共同會以外の會社にして再保進出を企圖するものが生じたからであるが各務會長は

一、英國再保市場に對して日本からも牽制し既に料率引下げも行はれてゐる事

一、日本一部で引受け得る再保險額は少額なもので世界市場の一部に過ぎず到底出來の性質のものではない

一、船舶保險共同會加入社が保險額の二割を引受けてゐる現行の制度以上に日本の營業者として擴大の方針ではない

とし寧ろ船舶保險共同會の對策として保險料率の引上げをなすべしと左の通り語つた

之は昨年末船主側と紛糾を重ねてゐる問題で事件の結果は自ら共同會加盟會社の增加と船主對保險料引上げ交涉に移る事にならう、英國の世界保險界君臨は儼然たる事實であつて米國すらも又再保市場では頭が上らない歐洲大陸市場主としてドイツ、ノールウエーも損失甚だしく倒壞した位で日本では共同會が足を出して困つてゐるのがよい戒めである再保の獨立論はこの事柄の本質を知らぬものの云ふ事であつて立派な經驗と計數的基礎を持つてゐる、英國を日本としては最も有效に利用する事こそ必要なのである

高雄の芭蕉生產者は

船會社と決裂を覺悟し

強硬意見を主張

【高雄電話】芭蕉運賃の値下げに就いて船會社側が拒絕した事は既報したがこれにつき高雄州下の生產者中には若し船會社が吾々の要求をいれてくれない場合においては船會社の現在の契約を破棄して自由行動をとる事を敢て辭せぬので生產者今回はその交涉をなすべく先頭的協議をとげんとしてゐた矢先ある事情のためにお流れとなつ[illegible]

特殊銀行會社 首腦部近く更迭

政局安定し政策實行の爲

【大阪二十六日發本社特電】政友會の總選擧大勝と共に一昨年以上つた特殊銀行特殊會社の首腦部更迭問題は再び論議されて來た卽ち政友會は總選擧終了と共に金解禁以外政策らしい政策を行はなかつたから反對黨系と見られる特殊銀行特殊會社首腦は更迭しなかつたが今後政友會の政策實現に邁進すべく先づ第一に關係方面の陣容を整備する必要があると言ふのであつて特銀では勸銀總裁と井上興銀總裁の關係から日銀、正金、興銀方面にメスが加へられ北海道拓銀迄り急激徹底的に及ぼされはせぬかと見られてゐる

醬油 再値上

大樽一圓二十錢 關東關西醬油共

野田關東醬油山十、山サ、ヒゲタの三印は昨年十二月十八日値上げを發表し本島では同十九日より大樽一挺に付一圓二十錢、一斗樽三十錢其他之に準じて値上げを實行したが、原料を始め樽其他の材料[illegible]樽一挺二十錢、一斗樽三十錢、瓶詰二リツトル入十本に付四十錢（二本四錢）方値上げに決定去二十一日より實行した、改正値段は次の如くである

品目		臺北、基隆其他市內渡	高雄各港着各驛渡
大樽	一挺	六・二〇	六・八〇
小樽	一挺	四・〇五	四・五五
[illegible]	一挺	二・五五	二・六五
八合罎	一函	六・〇〇	六・三〇
五合罎	一函	六・〇〇	六・三〇
二合罎	一函	六・〇〇	六・五〇
一合罎	一函	三・〇〇	三・二〇

關西醬油も之に準じて一齊値上げすることとなり宅商會發賣の丸金印は去二十一日より、東隆商會發賣の龜甲又は三月一日より値上げを實行することとなつた

臺北州の一期稻作

前年より約二千甲減

但し蓬萊米は八百五十甲增

臺北州下に於る第一期作は目下盛んに植付中で關係三郡は殆んど植付済みとなり臺北平野が今や植付中であるが臺北州當局の調査にかかる本年第一期作水陸稻作付豫想面積は各種米を合せ五萬一千七百四甲に達し前年に比し千九百六十七甲を減ずる見込みである、右は主として其陸稻に於る千九百十一甲の第一期作田を二期に加入したためである、これを種類別に前年との比較を示せば

種類別	本年植付面積	前年同期
蓬萊米	一九、九三〇	一九、〇九〇
在來米	三一、五六一	三四、五〇二
計	五一、四九一	五三、五二二
陸稻	[illegible]	二〇
合計	[illegible]	[illegible]

即ち蓬萊稻においては八百五十一[illegible]甲、陸稻においては十二甲を增したが在來稻においては二千八百三十甲を減じた

北埔庄の 茶業發展

階段茶園をつくる

新竹州竹東郡北埔庄は膨良茶の産地として有名なる土地で昨年百斤一千圓の高級茶を産出してより茶業熱高まり北埔庄長を始めとして人々的に茶業改良に意を入れ本年一千二百圓の茶業豫算を計上して階段茶園の築造に大馬力をかけて居る、[illegible]

花蓮港の 一期稻作

二百四十八甲增

蓬萊種特に增加

花蓮港廳一期米作の植付甲數は七千百二十二甲三分で前年一期作甲數に比し二百四十八甲七分四厘を增加してゐる植付米種は

	植付甲數	前年增△減
蓬萊稻	一、〇三三、七〇	四四〇、一五
在來稻	五、五〇三、一〇	△二〇七、二一
丸糯	一五、〇〇	六八、四〇
長糯	三〇七、〇〇	△六、四〇
陸稉	二五九、〇〇	三六、五〇
陸糯	一三、〇〇	△七、〇〇
計	七、一二二、三〇	

蓬萊種の增加したのは在來種に比して有利であることが[illegible]

全聯聯合會の 肥料配給高激增

直接農家への配給に努力

【大阪二十五日發本社特電】大阪全聯聯合會下本年度上半期肥料配給高は二十二萬四千六十四圓に上り昨年同期に比し二倍半に近いが特に肥料配合工場の設備は二十七萬六千叺に及び昨年より六倍の激増振りである、本年度計畫では五十八萬叺を目標だが四月中に擴張完成に達し七月末には七十萬叺に及ぶだらう一方農村では產業組合方面の配給組織が飽和狀態になつてゐるので全聯聯では今後米組織組合を完成すると共に直接農家への配給が圓滑に出來る樣に積極的活動方法を研究中である

銀高で 豆粕續騰

豚飼料用としての需要旺ん

豆粕は[illegible]本年の[illegible]

臺南の 地租水租

成績良好

久しい間の財界不況から內閣更迭に依る好景氣來は農村地方にも既に相當の良調を示して來たが臺南州における六年地租水租其他諸期分の去る二十日現在成績は前年同期及び本年前期に比較し格段の良好さを示して居る、其の比較步合

	本期	前年同期	本年前期
臺南市	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豐	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新化	[illegible]	[illegible]	[illegible]
曾文	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北門	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新營	[illegible]	[illegible]	[illegible]
嘉義	[illegible]	[illegible]	[illegible]
斗六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
虎尾	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北港	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東石	[illegible]	[illegible]	[illegible]

臺北州農會總會

全部原案通り可決

第二十五回臺北州農會通常總會は二十六日午前十時から州協議會議室において開催

農會長平山知事以下農會關係者多數出席代表者の出席、三十六名平出席者五名にして平山知事議長席に着き開會の挨拶を述べ直ちに議事に入り次の議事事項

第一號議案　昭和五年度經費收入支出決算並に事業成績

第二號議案　昭和五年度農業倉庫經費收入支出決算

第三號議案　昭和五年度肥料勝買事業經費收入支出決算

第四號議案　專決處分事項

一、名譽會員及贊助會員の推薦

二、昭和六年度經費豫算變更

三、臺北州農會規約中一部變更

四、臺北州農會新莊農業倉庫業務規程中一部變更

決議事項

第五號議案　昭和七年度經費收入支出豫算並事業施行方法

第六號議案　昭和七年度農業倉庫經費收入支出豫算並事業經營方法

第七號議案　昭和七年度特別會計肥料共同購買事業收入支出豫算

第八號議案　缺損處分の件

を全部原案通り可決し議長から一場の挨拶があり午後二時二十分閉會、ソレより一同は雨中を自動車を連ねて士林三角埔の農業傳習所を視察し四時半から江山樓における懇親會に臨んだ

尙昭和七年度豫算は一般に緊縮方針をとり經常部十五萬九千十五圓で前年に比し十八圓增臨時部一萬五千二百圓で前年に比し六萬七千六百七十七圓を減じ總計十七萬四千二百十五圓となり前年度に比し六萬七千二百五十九圓の減少である

模範茶園

經營講習會

淡水郡石門庄茶業公司聯合會では茶園の改良を圖るべく昨年度より模範茶園を經營して每年茶業公司員を集め茶園經營講習會を開催して茶園改良の普及に努めて良好なる成績を收めて來た爲め益々之を徹底せしむべく去る二十四、二十五の兩日に亙り模範茶園經營講習會を開催した講習員は二十五名で淡水郡囑託手講師となり階段茶園の築造、排水溝の拵へ方及植付方法等を實際に實習した尙今回は石門庄の茶園の品種を一ヶ所に集め見本園も造り同時に模範茶園の施肥實習も行つた

最近著しく發達した 電氣化學工業

製作種目は今後激增の傾向にある

[illegible]

期米は新安値へ

新甫五月限の形勢如何

蓬萊チリ安丸糯稍縮み

期米は前日來時局の冷氣を[illegible]

臺中米價（二十六日）

蓬萊米三等七、八五錢、丸糯三等[illegible]

神戸、小樽取引所

銘柄取引開始

福井では正式に人絹取引

【大阪二十五日發本社特電】[illegible]

京町建組

總會

土地經營を理事會に一任、理事補缺

[illegible]

東西南北

[illegible]

商況

二十六日

米況

臺米相場

	基隆相場	前日比
二期在來米	六、三三五	同
北部一期蓬萊米	七、三三三	同
北部二期蓬萊米	七、七五	同
中部二期蓬萊米	七、八五	二高
南部二期蓬萊米	七、六八	三安
北部二期丸糯米	九、一四	二安
中部二期丸糯米	九、二〇	一安
南部長糯米	六、七二	七高

正米市場

[illegible]

正米市況（後場）

▲二期蓬萊　期米蓬萊共に保合

高雄在庫米（二十六日現在）

[illegible]

昨日の市況

株式	引返
絹絲	強い
期米	弱含
砂糖	保合

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

堂島兩建控除先限

[illegible]

堂島米況前場

【大阪二十六日發電通】[illegible]

堂島米況後場

【大阪二十六日發電通】[illegible]

各地期米豫想

[illegible]

前場主なる手振り

[illegible]

堂島短期銘柄別

[illegible]

株況

東京短期

[illegible]

東京長期

[illegible]

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京株況前場

【東京二十六日發電通】[illegible]

東京銀行貸株

[illegible]

東京國債

[illegible]

神戶市中相場

[illegible]

糖況

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪定期

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

穀肥

大連取引所

[illegible]

魚類卸相場表（二十六日）

[illegible]

青物卸相場表（二十六日）

臺北市中央卸賣市場

[illegible]

SPORT

スポーツ時事言

大村一藏氏と語る（二）

職業相撲更生の道如何

角界の紛擾は大きな波紋を投げたが然して力士側の[illegible]といふよりは親方の手の所謂[illegible]の制度の不合理な[illegible]などがインテリ天龍を首腦として不正を叫ばしめたのだが結局は協會側の[illegible]力士組と新興力士團と東方脫退組の不新聞も再び合流しなければならない必然的の過程に在るのだ

× ×

根本的に瀕死の狀態に在る協會の[illegible]制度を根本的に建直しろ即ち根本的の荒療治をしろといつたつてそれは無理な話である、瀕死の病人に切開大手術を行つても[illegible]は耐へるか知れないがその前に生命が保てない、相撲協會の手術も同じやうなものだ、漸次に改革して行くより他に方法はあるまい

× ×

力士といふものは場所で相撲を取つて之を一般に有料公開しその益金によつて自己の生活を保障する職業選手なのだ、協會役員といふ取締役其他年寄に至るまでそれらの所謂親方衆も又職業選手上りでありそして此の有料公開による收入によつて生計を立てる金主であり興行師でありボスであるのだ、力士はプロフエッショナルの選手であり親方衆はそのマネーヂャーなのだ

× ×

だから大日本相撲協會は何も財團法人組織で御座るの、一般公衆のためスポーツ道を通じて公益を[illegible]るため[illegible]かどうのと[illegible]々しい[illegible]を[illegible]るよりも相撲は興行で御座ると鮮やかに職業選手としてプロフエッショナルの旗幟を鮮明に[illegible]に出してプロフエッショナル・スポーツとしての存立意義を明らかに宣言しどうか諸君も我々の技を見て呉れと堂々とやればいいのだ

× ×

昔は東京には東京相撲、大阪には大阪相撲といつた具合に京都にも名古屋にも夫々大相撲が存在し更に地方には地方の草相撲があつて草相撲で強くなつたものは夫々大阪へ、京都へ出て夫等の大相撲に所屬することとなりそれらが更に東京相撲へ登龍したものだが東京相撲が大阪相撲を合併して大日本相撲協會となつてからは地方の相撲、ローカルなものは滅失し全くなつてしまつた、之が現代相撲構成の大なる缺陷であるのだ、そして他面不振となつた一つの原因なのだ

× ×

米國のプロフエッショナル野球の構成は合理的な組織に組立てられてゐる、最高のものとしてはメジヨアーリーグがあつてその下にマイナーリーグであり更にそれがA、B、C、Dの四クラスに分れて夫夫の選手團を組み而も夫々のクラスに屬するチームもそのチームの選手も生活の保障が與へられてゐる、食つて行ける仕組になつてゐる、丁度ピラミッド型に構成されてゐてマイナーリーグで優秀と認められたものはメジヨアーリーグに容認する道も開けて居り、年齡をとつたり技術の點で思はしくなくなつた選手にはメジヨアーリーグからマイナーリーグへ下つて食へることになつてゐる、下から上へ、上から下へ何れにでも融通の利く機構に出來上つてゐるのだ

× ×

相撲も日本の職業相撲の將來も斯の如き機構に依て更生を計るより方法はないと思ふ、此點は協會を分解し解消して新なる方向即ち地方の素相撲組織から大リーグに至るまでの各リーグ、各クラスの相撲を復興させなければ駄目だ、大部一派の新興相撲が新しい試みとして行つたA、B、C各クラスの選手の[illegible]試合が觀衆の興味を呼んだことも何かを暗示してゐるではないか

× ×

それからもう一つ不合理な點は現在の制度だと力士の養成所が即ち力士の生活の本據となつてゐることだ此の部屋制度、親方制度は解消されて養成所と生活の本據とは別個にならなければならない

× ×

それは十九日の朝であつた、大村氏はその日川航の扶桑丸で歸京するので訪客は次々に刺を通じて來る、アワタダしい短かい時間に大村氏と私とは恐ろしく速いスピードの會談を終へたのであつた、職業野球團が日本に生れるか？陸上競技界夜話から國家とスポーツなど一般的のものに亘つた話題も出て談合つたがそれらは次の機會に讓ることとする（曾田生）

珍妙キテレツ！

△△△△△

醫師、法曹の野球戰

麗かに晴れた空、朗かな新公園、觀衆はグルリつと取圍んでプレヤーが[illegible]の人[illegible]、ベレー・[illegible]スクの醫師團ベンチ側には夫人[illegible]の一隊が陣取

△第一回（醫）織田四球に出ると吉[illegible]打投手[illegible]一際を[illegible]みて『ランナー走り相ですが』[illegible]代つて辯護士團の攻撃醫師團シートにつくと一〇人のプレアーがフキールドに立つてゐる、ナインではなくてテンの（ベースボール）山本監督『オーイ岡井君！君は引込むんだ（笑）岡井君は補缺であつたさうです

△第二回（醫）二死後大[illegible]時候し[illegible]なスヰングでS・Oを想はせたが吉[illegible]投手悠然を拂つてか四球を[illegible]、何を！とばかりに二盗しベースを持上げて『呼吸！（法）二死走者を三壘に置いて古屋中前に飛球それが怪しげなヒットとはなつたが兩腕を組んでで『トンナもんだい』

△第三回（醫）谷野を三壘走者に置いて竹沢四球を得たが一壘を廻つてそのまま悠々と二壘へ（法）闘ただ呆然！やうやく氣がついて吉川三壘手デム・パイアに『タイムー・タイムー』走者はすでに三壘へのモーションを起してゐたといつた具合のゲームで醫師團が勝つた

醫	0	0	1	1	0	0	7	3	2	14
法	0	1	0	0	2	1	2	0	0	6

14―6

◇

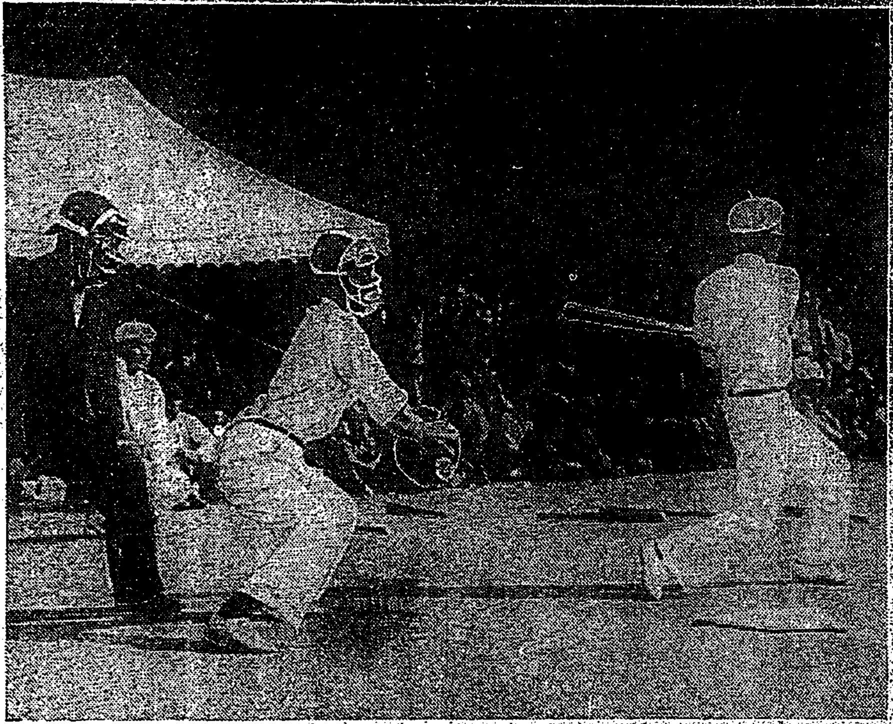
此日の傑作は醫局小兒科ストライク三つが取られても涼しい顔で四のストライクを待構へる、逆に三振のレコードホルダー、辯護士[illegible]選手の年齡合計三百五十八歳で平均年齡は三九・十歳『試合では敗けたが年齡で來い』には醫師團遂に敗北、因みに醫師團の平均年齡は三八・二歳で一・五歳の負け

◇

吉川辯護士、曾ては三高時代のチャンピオン、中堅より轉じて名ショートストップの名を[illegible]されたとのことだがその當時の野球部が之亦その當時の野球に相應しい『北山天氣清朗にして風なく[illegible]』球砂を踏んで遊撃へ[illegible]燕の如き吉川のグラーヴに吸ひ球も彼の掌中に在りき』

◇

鈴木法院『君達ホームランといふ奴を未だ飛ばせたことがないだらう、その[illegible]と一緒にレ[illegible]たのはいいが直くあとから四球十六投げたことか[illegible]、弁護團選手一同『逆[illegible]ちや仕監督が可愛相だ、一度は勝つて喜ばせてやりたい』は殊勝な心掛けだ、そこで絕對に勝ち得る弱い相手を物色することとなつた、先づ第一候補としてあがつたのが三宅[illegible]とそ[illegible]の一[illegible]か[illegible]とその一隊がだと



ストライク（法曹、醫師對抗戰）捕手[illegible]村のミットに音あり岡井のバットは宙に躍る……といつた具合の打球であつたが……見よ捕手のミットを……球は確にミットの中心を離れ彷徨ひ捕へた獲球のせつ那、球審自若として「ストライク」

JFAK　二十七日

▲午前六時三十分　朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のおしらせ（臺北測候所發表）

▲午前八時　氣象通報（東京）

▲午前九時三十分　家庭百科講座（東京）「授乳を止めたいと思ひますが」

▲午前十時　今日の家庭料理獻立　△ポーク・デビル　△野菜の[illegible]

▲午前十一時　日用品小賣相場、臺北市公設西門市場發表

▲午前十一時五十九分　正午の時報、氣象通報（臺北測候所發表）

▲午後零時十分　放送局通報ニュース

▲午後零時三十分　晝間慰安時間（レコード）[illegible]音樂　一、歌仔戲「陳三五娘過渡」陳子[illegible]、吳[illegible]　二、流行小曲[illegible]

▲午後五時　ピアノとヴアイオリン（東京）

▲午後五時三十分　公民常識講座（大阪）「國際關係と九州帝國大學」教授大淵榮

▲午後六時　子供の時間（臺北）「[illegible]」[illegible]作曲「川の組」[illegible]「荒木セイ子七、兒玉劇、兎とお猿の話」山の組

▲午後六時三十分　[illegible]講座（東京）「海運不況[illegible]」博士　那須晧

▲午後七時　[illegible]（東京）「花川戸助六」

▲午後七時三十五分　長唄（東京）[illegible]

▲午後八時四十分　三曲合奏（臺北）一、「明石松竹梅」箏（高）仁木紹子、同仁木[illegible]、箏（低）仁木潤子、尺八山下錦帳　二、「松風」三絃砂見俊子、箏仁木順子、尺八山下錦帳

▲午後八時三十一分　奉天より（奉天）奉天放送局[illegible]外大勢

▲午後九時二十分　時報、氣象通報（臺北測候所發表）、今日のニュウス、放送局通報ニュウス、公示事項、明日のプログラム發表

最新著の新刊

△實業雜誌（三月號）△婦人倶樂部（三月號）△人の唯（三月號）△政界往來（三月號）△めがね（三月號）△國風（三月號）△水產月報（二月號）△現代（三月號）△女人藝術（三月號）△改造（三月號）△文藝汎論（三月號）△教育時論（二月）△帝國教育（二月號）△[illegible]（二月號）△法律新報（二月號）△つはもの（二月號）△小學校新聞（二月號）△[illegible]（二月號）△[illegible]（二月號）△女性の時代（二月號）△[illegible]（二月號）△國勢グラフ（二月號）△[illegible]（二月號）△東京パック（二月號）△[illegible]（二月號）△[illegible]（二月號）△マンシャ（二月號）△[illegible]（二月號）△和協（二月號）△[illegible]（二月號）△東方之國（二月號）△[illegible]（二月號）△[illegible]（二月號）△婦人と[illegible]（二月號）△セルパン（二月號）△[illegible]呼聲（二月號）

東亞の謎

（204）　作者　國枝史郎　畫家　伊藤順三

秘密はいよ／＼（四）

二人は窓の際まで來た。その時伯の左の手によつて、支へられてゐた小夜子の手が、伯の手から引き放された。

「おや！」

「いや／＼何んでもない。窓のカーテンがとられたのだから。」

勿論！

とぢたのは小夜子であつた。窓の前まで二人は來た。

（いけないわれ、鍵がかかつてゐない！）

頷りながら鍵はかけられなかつた。

仕方がない、さ、斷念するさ！

ワルツはまだなされてゐた。二人は何もゆるやかに廻はつた。音樂の出來てゐる反對の側に、窓に引きする程長く、さうしてゆつたりとした襞を持つた、派手なカーテンがかかつてゐた。その奧は暗室であつた。で、ベツトだつてなければならない。

二人は進つてその前まで來た。[illegible]

「さりげ[illegible]大使は日本の勢力で[illegible]ひどい[illegible]出來ません。[illegible]なんていふひどいことは」それが現今だといふやうに、武村後三はさう云つた。

吉五郎は例にボカンとしてゐた。二人の會話が支那語なので、吉五郎には解らないのであつた。

「伯の力は我を知らない譯です」

ね、やややあつて、宋仁卿は武村へ云つた。

「入會式の晩に這入つた者ですが。マスクを冠つてゐましたからな、誰だか知らない筈です」

「よろしい」

と宋仁卿は頷いた。

ではそいつを利用して、……今夜はこれで引きあげませう」

三人は部に歩き出した。

伯のご門まで歩いて來た時、向ふから一人の男が來た。ゴルフ服を着た大きな男で、どうやら酒に醉つてゐるやうであつた。

「陶部だ」

と武村はあわてたやうに云つた。

「陶部だ」

と宋仁卿もあわてたやうに云つた。少し強く力を籠め、伯は小夜子を自分の方へ引いて、見事にクルリと一廻しした。

と、小夜子は妖艶に笑ひ、廻つた瞬間に伯を引いた。

自然の勢ひで伯と小夜子とは、カーテンを分けて暗室の中へ、ヒるやうに這入つて行つた。

カーテンが開く二つに開れ、二人を吸ひ込むと閉れ目が合はさり、それも都まつて開かれない間のやうにダラリとノンビリと垂れて了つた。

いた、何事もなかつたのですよ――さう云つてでもゐるやうに、カーテンは本當にノンビリしてゐた。

× ×

この頃伯のこの邸の外の、邸の向ふ側を三人の男が、ひそ／＼話しながら歩いてゐたが、足を止めて邸を見た。

武村と宋仁卿と吉五郎とであつた。

三人ながら支那服を着てゐた。

「この屋敷です」

と吉五郎が云つた。

「ああ此處か」

と武村が云つた。

「宋仁卿さん、この屋敷だささうです」

「小夜子といふ女、困るんですな」

「さうです。さうして伯爵も南部[illegible]も」

「大して險惡な屋敷でもないし」

「さうですとも、何ノ[illegible]ありません」

「しかし上海とは違ひますから」

と宋仁卿もあわてたやうに云つた。ひつぱたかれた紙屑があるからである。吉五郎に至つては頭へ上がつた。

△三行なかだち△

▲求職一件一回、壹圓貳拾錢　其他一同　壹圓七拾錢　倍　名[illegible]

生徒募集　[illegible]三月一日[illegible]　市本町三丁目[illegible]女學院

小賣人募集　[illegible]臺北市[illegible]町[illegible]

外務社員　[illegible]臺南市千代田生命[illegible]

女給數名採用　カフェー[illegible]南門[illegible]町一（電[illegible]六九八）

女店員　[illegible]二十歲內外　臺北市京町二丁目アサヒヤ玩具店

寫眞技士　[illegible]　宮前街ライト寫眞館電話二二一〇番

店員入用　內地人十五歲より[illegible]京町　メロー商間

貸家　[illegible]樺山町五五號八六六二　電話三二六八

貸家　[illegible]電話八三〇　文明堂[illegible]

求貸間　[illegible]金[illegible]

一〇三五番　賣　[illegible]電二六二四

電話至急買入たし　[illegible]

天下無双　金巾サルマタ　スポーツ用品[illegible]　大谷義商店　大阪[illegible]町一　BLACK CAT（カタログ進呈）

淋病、消渇は世評の如く不治なるや？　妙藥「ナイセル」の新發見　急性三日、慢性一週間で全快

今まで淋病は絕對根治できないものと世人は勿論專門家も往々信じてゐたものですが實は決して全治せないと言ふ事はありません。只どの病は他病に比して特殊性如何に依り治療上非常に困難があつて衛生宜しきを得、且つ根絕すべき妙藥を得るのもとに服用すれば治癒する事は顯微鏡檢査に依つて證明が出來ます。然るに此の病氣は他の病氣の樣に起きて居られぬと言ふ事がなりがちで消滅せない內に止めて終ふので中々根絕が困難であります。然らば淋病妙藥を服用し攝生宜しきを得れば百パーセントの全治をするかと申しますと此れは淋病に限らず他病の妙藥でも決して百パーセントの全治をさせる妙藥はないのであります。然して理想的妙藥とは如何なるものであるかと言へば其全治率の最も多きものを以て妙藥とせねばなりません然かも幾百種を以て數ふる一つ一つの淋病新藥の中でナイセルは斯樣に二週間も[illegible]して如上の目的に[illegible]ふ淋病新藥は絕無と言つてよいのであります。[illegible]ここに至つてナイセルの如き藥は服藥者の總てが[illegible]效果の[illegible]

定價　三日分一円、八日分二円、十三日分三円、廿五日分五円　淋病妙藥ナイセル本舖　松井濟民堂製藥所（全國有名藥店にあり）　福岡縣直方市殿町　振替福岡六三二九番

學生募集　大阪齒科醫學專門學校　[illegible]出願期日自二月[illegible]至三月[illegible]日　[illegible]入學試驗[illegible]　大阪市北區[illegible]

エラの少ない投手の疲れざる　登錄商標　大學ボール　定價一個一・七〇（硬球一個二・〇〇）　御使用球　東都六大學リーグ戰　全國各地野球大會　カレッヂボール一・二〇　中學ボール一・〇〇　美津濃　本部　大阪淀屋橋

Official University League
TRADE MARK
CORK CENTER
MIZUNO

日ヤケ止め　アレ止めに　一番よくきく

クラブ美身クリームの大懸賞募集

懸賞新題　クラブ・メイロ　締切愈々迫る　二月末日限り

【第一課題】下圖の如く三十六の假名文字で四つの正方形が重なつてゐます。日ヤケ止めアレ止めに一番よくきく國產美身料の名が幾組出來るかをお知らせ下さい。

【第二課題】クラブ・メイロの中に四名の名前が入つてゐます。いづれもクラブ化粧品愛用のスターです。この中の二名以上の名を書いて下さい。（入江〇〇〇　高津〇〇　桂〇〇　川崎〇〇〇）

この文字をタテ、ヨコ自由に讀み合せて行きますと

應募規定

答案用紙　クラブ美身クリーム（ヘクラブ洗粉クリーム、クラブゴールドクリーム）等の[illegible]中にある用紙に左の如く御記入願ひます。

1	第一課題の解答（日ヤケ止めアレ止めに一番よくきく美身料の名を〇〇組）
2	第二課題の解答（クラブ化粧品愛用のスターの名）
3	クラブ美身クリームをお買求めの店名と住所　あなたの御住所と御氏名

答案の書き方　一人で何枚應募せられても構ひません。なるべく御近所のクラブ化粧品取次店へお出し下さい。又は圓き封にして直接本舖まで御送り下さつてもお差支へありません。

答案の送り先　大阪市[illegible]區水崎町　中山太陽堂クリーム懸賞係

御注意　右の規定は必ずお守り下さい。規定外の解答又は不明のものは無効となります。

締切迫る　昭和七年二月末日限

發表　昭和七年三月末日

抽籤方法　新聞社、通信社、[illegible]立會の上、[illegible]な抽籤により當選を決定致します。

素晴しい大賞品　賞品總額　四千二百四十餘圓　當選人員　三萬五千餘名

一等　クラブ特選金時計（又は上等鏡臺）　壹組宛　拾名

二等　大家揮毫豊入羽二重肩裏地（並に副賞クラブ化粧品詰合函）　壹組宛　貳拾名

三等　拾圓勸業債券　壹枚宛　貳拾名

四等　御婦人用上等洋傘　壹本宛　五拾名

五等　新式特製十四金ペンプラトン萬年筆　壹本宛　壹百名

六等　クラブ化粧品詰合函　壹函宛　貳百名

七等　クラブ煉歯磨チューブ入大（クラブ歯刷子組合せ）　壹組宛　六[illegible]

八等　クラブ美身クリーム中瓶　壹瓶宛　五拾名

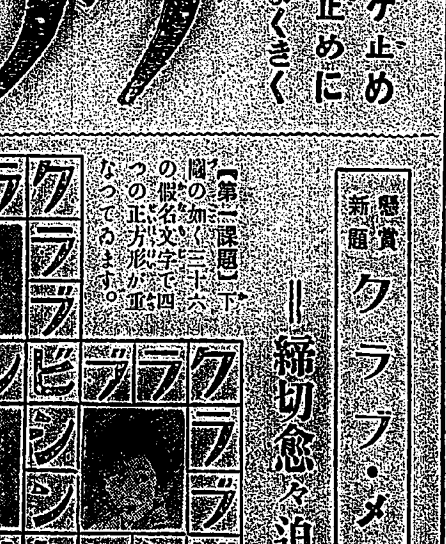
九等　家庭一品クラブ歯磨大袋　壹袋宛　貳千名

十等　クラブカテイ洗粉布袋入　壹袋宛　壹萬名

十一等　プラトン鉛筆　參本宛　貳萬[illegible]

（但し賞品の送付はすべてクラブ本店で取扱致します）

◆販賣店並に御店員御優待規定は[illegible]月特に上記致します。◆



クラブビシンク
ラブラビシンク
ラグシンクリリ
ビシンクリーム
クリーム

汕頭の形勢益々惡化
臺銀支店員二名袋叩に遭ふ
支那人群衆に取り巻かれて
我領事館から直に正式抗議

【汕頭二十六日渡邊特派員發】二十四日汕頭では戰勝爆竹を鳴らし、險惡な氣勢を示してゐたが、午後四時二十分臺銀支店員淵井奈介（四二）堀弁（三二）兩氏が支店よりの歸途外馬路福音醫院前に差蒐ると、支那人群衆が淵井氏を取卷き背後から帽子を突き落したので、淵井氏が拾はんとするや、突然群衆は淵井氏を打ち、蹴り、突き飛ばして袋叩きにした、又堀氏は七八步前にゐたがこれまた袋叩きにされ、一命危かつたがこの時一名の人品よき支那人が現はれ、殺氣立つ群衆を制し公安局に堀氏の身柄を引渡し、二氏とも各所に裂傷打撲傷を負ひ、目下博愛醫院で手當を加へてゐる、この報に領事館では即日汕頭市政府黃子信市長に對し戶根木領事代理の名で正式抗議をなすと共に「被害者の治療費慰問金等に就てはこの後の經過を見て要求するが取敢ず加害者の即時逮捕、嚴罰を望む」と强硬な抗議をなした

居留民の生命財產は
正に風前の燈火の如し
二十五日には貴志臺銀支店長
又復暴漢に襲擊さる

（汕頭二十六日渡邊特派員發）二十四日の臺銀行員襲擊の行はれた翌二十五日午前十時臺銀支店長貴志政亮、行員八木秦二氏が支店に出かけ博愛醫院前に差かかると突然棍棒を持つた無賴漢に襲擊されたので博愛醫院に難を避け、公安局に通知し公安局から巡警出動したが暴漢らは盛んに博愛醫院に向つて投石亂暴狼藉を働いた、斯くて汕頭市內の秩序全く亂れ市政府は極力邦人の生命財產保護を言明してゐるが、事實はこれに反し居留民の生命財產は風前の燈火の如く、形勢險惡となり領事館では居留民に對し外出を差止めてゐる、これがため邦人らは朝人出のない時を見はからつて辛うじて領事館と連絡してゐる、暴徒を指揮して臺銀行員を襲擊したものはカーキ色のレーンコートを著た男である

本店には未だ何等情報なし

右の報について臺銀本店の水田祕書係長は語る

私の方には未だ何とも情報がありません、汕頭は支那の電信局なので電報でも六日、七日を要する狀態ですから平日中高雄に入港するデリー丸で何か手紙でも來るのではあるまいかと實は待つてゐる次第です、電門だと香港を經由して電報を打つことも出來ますが汕頭は電報が遅れ而も電報より手紙の方が早いといふ狀態ですから全く始末に行きません、色々有難うございました

後任總督問題で
拓相、首相と會見
太田總督敍勳の後
新總督任命を見ん

【東京二十六日發電通】秦拓相は二十六日犬養首相と會見臺灣總督後任問題に付き打合せたが目下の所井上孝哉、木下謙次郎、兒玉秀雄伯、南弘氏等最も有力で來る三月一日頃太田總督が勳一等に敍せられた後直ちに新總督の任命を見る筈である

守備隊司令官後任
外山豐造中將
―憲兵司令官より轉任―
その他の人事異動發表

【東京二十六日發電通】臺灣守備隊司令官の後任その他陸軍人事異動左の通り內定した

兵器本廠附（陸軍次官補佐）陸軍中將 秦眞次
補憲兵司令官

憲兵司令官 陸軍中將 外山豐造
補臺灣守備隊司令官

步兵第十三旅團長 陸軍少將 松浦淳六郎
補人事局長

【東京二十六日發電通】小磯軍務局長の次官昇任に伴ふ異動は左の通り內定した

步兵第一旅團長 少將 山岡重厚
補軍務局長

陸軍大學校兵學教官 少將 鳩彥王
補步兵第一旅團長

支那駐屯軍司令官 中將 香椎浩平
補陸軍步兵學校長

人事局長 少將 中村孝太郎
補支那駐屯軍司令官

お世辭は云はぬが
人觸りが好い
好將軍の外山新司令官

新田中將に代つて臺灣守備隊司令官に內定した外山豐造中將は[illegible]

新國家の成立
三月一日に宣布
略決定の政治機構と行政區域

【奉天二十六日發電通】國家としての外形を整へた滿洲國は今後[illegible]短期間內に內部的政治機構の整備を終へ三月一日新國家成立を宣布する豫定なるが

一、國家組織は執政の下に三院（立法、司法、行政）を置き行政院は（軍政、民政、財政、外交、實業、敎育、交通）より成ること

一、行政區域は奉天、吉林、黑龍江、熱河四省の外に長春、奉天、吉林、ハルビン、熱河、チチハルの六特別市を設置して十行政區に分轄すること

に略決定した

內閣の
顏觸內定

【奉天二十六日發電通】滿洲國內閣の顏觸は一兩日中に決定を見るが

國務總理 臧式毅
參議府議長 張景惠
外交部長 謝介石
司法部長 金[illegible]
交通部長 丁鑑修
吉林省長 熙洽
黑龍江省長 馬占山

と內定した、奉天省長には趙欣伯となる筈

廿六日から連日
建國促進の大デモ
支那側は正月氣分

【奉天二十六日發電通】建國促進運動のため昨夕奉天に到着した遼西各縣代表百五十名は赤、黃、靑、白、黑の五色の旗に建國促進、王道政治謳歌等の文字を連ね四十名の女學生を先頭に本日奉天城內外を行進し、建國運動促進デモの第一聲を揚ぐることとなつたが、二十七日は奉天市民全部のデモ、二十八日は奉天省全部のデモ、二十九日は全滿洲代表數十萬の大デモが奉天で行はれるので、支那側官民は準備に忙殺され正月氣分橫溢してゐる

デモ第一日
五千餘參加

【奉天二十六日發聯合】建國促進運動の第一日は本日午後一時から盛大に開催され參加民衆五千[illegible]

宣統帝近く
長春に入る

【奉天二十六日發電通】滿洲國元首に推戴さるるに決定した宣統帝は近々三月一日長春に入り就職式を舉行すに決定した、[illegible]より特別列車で一路直行する事となり之と同時に新國家政府の諸機關も移され就職式後、趙欣伯[illegible]

肉彈三勇士に對し
同情翕然と集る
遺族の慰問金一萬圓を突破
陸軍も最高の表彰を行はん

【東京二十六日發電通】江下、北川、作江の肉彈三勇士に對する國民の同情翕然と集り、僅か三日の內に各方面からの感謝の言葉に添へて陸軍省に屆けられた遺族慰問金は既に一萬圓を突破するに至つた、陸軍でも公報に基き三勇士に對し最高の表彰を行ふ筈であるが下士官最高の勳七等旭日章[illegible]金鵄勳章を送る慣例を破り、一躍工兵伍長に昇進せしめ、更に[illegible]に就いても空前の盛典に浴せしめる方針の模樣である、この外[illegible]將校連中には早くも靖國神社境內に肉彈三勇士の銅像を建立すべしとの聲が起つてゐる

兵器獻金
四萬圓を突破か
臺北市當初の割當より
正に五倍の巨額

時局に對する我が國民の愛國的赤誠は遂に兵器獻金となり、たとへ戰場に出なくても新兵器を購入してこれを獻納し國家のお役にたちたいとの運動が盛んとなり一度びこの計畫が發表さるるやわが臺北市においては兵器購入のために[illegible]隊金七千圓に比し正に五倍の巨額に達した譯である、而して右獻金は二月十日締までに一應締切りたいとの意向であつたが其後の申込みも多く會社方面の分もまだ全部揃はぬので締切を延ばしてゐたけれども大體本月一杯[illegible]

臺所經濟の
座談を聽く
臺日グラフ主催

臺日グラフ主催で二十七日午後二時から本社三階會議室に於て消費經濟――お臺所經濟の座談會を開き次の諸氏の出席を乞ひ、それ〴〵の立場から有益な座談ある筈。因みに右の座談の內容は三月號の臺日グラフに掲載される豫定である

一般經濟　帝大助教授　今西庄次郎氏
大家族軍隊の臺所　三等主計正　本田禎一氏
市場の利用　臺北市勸業課長　中村彌太郎氏
家庭經濟　女子高等學院教授　原田ふみ子女史
同　高女教諭　高橋鏡子女史
同　舍監　伊地知たづ子女史
花香秀代夫人、許葉氏內夫人
張陳氏紅綿夫人

定例閣議

【東京二十六日發電通】二十六日の定例閣議は中橋內相を除き全閣僚出席、午前十時開會[illegible]に先ち井上藏相より二千二百萬圓[illegible]の處分方に關し說明した、之に對し閣議は臨時議會を召集すべしとするものと前回同樣財政上の緊急處分とすべしとする兩論あり意見交換の結果緊急處分に依りて支出すること に決定、臨時議會の手續などとることとなり高橋藏相は午後二時參內上奏することとなつた、次で荒木陸相、大角海相より上海事件の經過を說明報告し更に議會を特別議會にするか又その期日期間に就ては次回の閣議にて決定することとして零時半散會

臨時國際聯盟總會
我代表決定

【東京二十六日發電通】閣議決定事項

特命全權大使　松平恒雄
同　佐藤尚武
同　吉田[illegible]

ゼネーヴにかて開催の國際聯盟總會臨時會議にかける帝國代表被仰付

各省政府に
通電

【奉天二十六日發電通】東北行政委員會は二十五日奉天、吉林、黑龍江、熱河の各省政府、コロンバイル[illegible]蒙古各旗に對し次の通電を發した

本會成立後東北各省區及蒙古區域に於て新國家の事項を討論し遂に本日新國家の名稱を滿洲國と定め元首を執政と稱し年號を大同と號し國旗は新五色旗を用ゐ國都を長春に置く

支那調査委員に
拜謁を賜はん
三月二日召されて

【東京二十六日發電通】天皇陛下には二十九日橫濱入港のプレジデントクーリッヂ號にて來朝する聯盟支那調査委員リットン卿（英）クローデル將軍（佛）マッコイ將軍（米）ハインリッヒ・シュネー（獨）アレスコッチ伯（伊）及び書記長アノス（佛）に對し遠來の勞を犒はるため特別の御召しで三月二日正午宮中において拜謁仰付けられ御陪食を賜はることとなつた

拓相秘書官
葉梨氏に內定

【東京支局二十六日發本社特電】拓相秘書官東條[illegible]氏は過般の總選擧[illegible]の關係上辭任[illegible]かつたがその結果近く退職する由で、その後任としては今回政友代議士に當選せる現關東長官秘書官葉梨新五郎氏に內定してゐると

軍司令官
大阪著

【神戶二十六日發本社特電】師團長會議に列席のため東上の阿部軍司令官は二十六日朝七時吉野丸にて神戶入港、少憩の後自動車にて阪神國道を大阪に入つた、中將は船にて語る

遠くに居るわしには時局のことは判らぬ、上京の用件は軍狀に關する報告と會議に列席する外別にない

臺灣神社の
宮司問題を協議
二荒伯、賀來氏と
堀切次官が會見

【東京支局二十六日發本社特電】臺灣神社宮司問題に付堀切拓務次官は廿六日午前十一時拓務省に二荒伯、賀來佐賀太郎兩氏の來訪を乞ひ解決案につき協議する所あつたが、解決案は今の所第一案、第二案の二つあるが靖國神社に關係してゐる事ではあり速かに圓滿解決の必要あるので愼重協議の上近く圓滿解決を見るであらう

巡査さんが
三百圓
貯金全部を獻金

二十六日午前八時頃岩田臺北北署長が出勤して署長室に入ると机の上に兵器購入獻金と書いた封書があり、開封して見ると現金三百圓を添へてあり、匿名で國家に對する奉公の一端にでもなつたらこれ以上の滿足はありませんとの旨の文句を認めてあつたので岩田署長もひどく感激し高等係員をして調査させた結果、午後三時頃になつて漸く北署內勤會計係北城戶隆（三）巡査の行爲なる事判明した、本人は岩田署長の前に呼ばれ賞讚の言葉を受けた時でも「國民としての當然の義務の一端を果した迄ですから何卒內所にして下さい」と語りこの旨を聞き知つた記者に對しても「調べられて仕方なしに本名を明したのです、匿名的に出したけれども出さないで下さい」と何處迄も謙遜な態度を見せてゐた、因みに同氏は大正四年より六年まで臺南第二聯隊で軍隊生活を送り大正十四年より北署巡査となつたのであるが、これ迄一日も缺勤した事なく獻身的に警察事務に盡瘁して來た模範巡査で、昨年も岩田署長より表彰された程であり夫人も亦賢夫人として近隣の評判よく、この度の三百圓の獻金も夫人の賛成を得て貯金全部をおろしてこれに充てたとの事である

伊藤述史氏
法學博士と
なる

【東京二十六日發電通】國際聯盟で芳澤謙吉氏を援け明敏なる頭腦と縱橫なる辯舌に依り斷然光彩を放つた國際聯盟帝國事務局次長伊藤述史氏は[illegible]二十六日[illegible]の論文「[illegible]」で法學博士の學位を授けられた

臭い問題で
諒解を求む
きのふ內海市尹が
友部警務局長訪問

臺北市の糞尿處分は從來[illegible]により總督府から若干の補助を受け[illegible]其他各種の施設をなし來たが、總督府の補助が昭和六年度からなくなり七年度も[illegible]の二ケ年度に亙り市協議會は大紛糾を極め七年度の如きはやむを得ないので[illegible]糞尿の處分をなすこととなり、八年度は是非共總督府の補助を得るやう努力せられたき旨を去る一月の市協議會で申合せたので、內海市尹は二十六日午前十時半から新任の友部警務局長を訪問し糞尿處分問題を中心に一時間半に亙り市としての立場を詳細に說明するところあつたが友部局長は內海市尹とは舊知の間柄でもあり、お互に打解けて懇話をなし大體市の希望に副ふやう諒解を得た模樣である

公會堂問題の
經過聽取
廿九日下村長官
が市尹から

臺北市の公會堂新築に要する地所二十萬圓の件に關しては豫て市役所から臺北州を經て總督府に認可申請中で、既に西村地方部長、小栗內務局長の手許に廻れ下村總務長官の手許に進達され長官の決裁を經るのみとなつてゐるが下村長官は公會堂問題の經過を詳細に聽取したいとの希望があり、內海市尹は二十六日早朝下村長官を總督府に訪問したが會議中であつたので來る二十九日詳細に說明すべきを約し其の足で友部警務局長を訪問した

戰死者の
遺族弔問
幣原、小栗氏其他

日本赤十字社臺灣支部長[illegible]、愛國婦人會臺灣支部代表として幣原、小栗兩副長、金子、三浦主事、內海各役員[illegible]は二十六日市內大町副居旅館を訪問、今回上海事變にて名譽の戰死を遂げた山下喜夫氏の遺族に對して弔辭を述べ、且つ靈前に參拜平塚支部長名をもつて弔慰金一封を贈呈しその勞を慰めた

坂本一等水兵の
遺骨けふ來著

臺中の坂本一等水兵の遺骨は二十七日入港の船にて來著する筈であるので海友會その他の關係者はそれぞれ出迎へる筈で遺骨の臺北着は午後三時半の豫定である、遺骨は時間の關係で臺北に一泊するが來るべき葬式には海相代理部長及び馬公要港部司令官各代理も式に臨み本島出身者中最初の犧牲者の[illegible]由である

「滿洲を偲ぶ
集ひ」の催し
廿七日建成小で

大成青年團では今回一般市民と共に滿洲を偲びたいといふので二十七日午後六時半より建成小學校講堂にて「滿洲を偲ぶ集ひ」を催すこととなつた、その次第は先づ講演として「滿洲事變と南滿」及び「滿洲を偲びて」の二講演をなし、終つて一同戰死者の爲めに默禱を捧げ、次に映畫に移り「臺北に於ける[illegible]祭」「滿洲事變」及び「滿洲事變實況」の三を公開し次は劍舞の[illegible]で「赤い夕陽に照らされて」「國を[illegible]けて」を演じ、國歌合唱を以て閉會する、尚途中にかてビクター滿洲レコード數種を紹介し入場料無料にて大正町、御成町市民のみならず一般の參會をも希望する由

臺北一中の卒業式

臺北一中では三月一日午前十時から第二十五回卒業式を舉行するが同校卒業生多數參列を希望する由

智榮尼公上人
きのふ離臺
住みよい島だと
臺灣を賞めつつ

【基隆電話】本島滯在中の淨光寺智榮尼公上人一行が廿六日出港の朝日丸で離臺した、[illegible]に多數の善男善女が念佛を唱へて迎へたるに對し、尼公は一々綠紋の珠數を戴かせ、本船社交室でもあふるるばかりな多數の

信者に　別れの挨拶をさづけた、信徒連は雨中の波止場に佇んで出港を見送つたが大木社統[illegible]氏は上人に代つて[illegible]の感想を語る

聞きしにまさつて住みよい島な土地である、佛敎に對する本島人の信仰は實生活と餘りにかけ離つてゐる、又佛敎と言ふ永遠の生活に對し空妙味が乏しく物慾に適してゐる、又

お寺が　街頭になくて僻遠の地にある事は不便である、この邊から考へて佛敎は支那で衰へ却つて日本で隆興した所以が判つた、媽祖廟に對する本島人の信仰の事はくはしくは調べなかつたが、不可思議の感ある外何とも言へぬ――

以下其他は[illegible]佐が其方面によろこび勇んで

出發した、[illegible]

臺北驛でも一
念佛のお授け

大谷尼公上人は[illegible]法要を濟ませ二十六日午後二時三十分の列車にて臺北驛を發ち[illegible]することになつた、折柄の微雨を物ともせず[illegible]婦人會[illegible]善男善女と待合所に詰めかけて念珠のお授けを受けやうと待ち構へてゐる、尼公上人一行は驛貴賓休憩所に小憩の後平塚長官、[illegible]臺北州內務部長その他主なる官民百餘名に見送られ待合室にて人々に對し念珠のお授けを施しつつ合掌念佛裡に靜かに列車は基隆へと向つた

臺灣博物學會

二十七日午後一時半から研究所階[illegible]

鐵道部員の
驛傳競爭

[illegible]

織田[illegible]
出場の
御[illegible]

[illegible]

七星郡聯合
青年團結[illegible]

七星郡聯合[illegible]前九時より士林[illegible]

北一師の音樂會

北第一師範[illegible]（土）午後七時から[illegible]校友會の音樂會[illegible]

本日の催し

△臺北第一師範[illegible]七時、同校にて[illegible]
△村橋昭彥氏告別[illegible]時半、臺北高校[illegible]
△滿洲を偲ぶ集ひ[illegible]建成小學校講堂[illegible]
△臺灣博物學會[illegible]研究所第三敎室にて[illegible]

【特別廣告】

薩南大評定
前後篇二十[illegible]
明廿八日
晝間より
2世界

ハーマン
明日の太陽（卷八）
私のパパ
ママがすき
新世界館

漢文臺灣日日新報

滿洲國新國家
擬三月一日宣布成立

二十六日奉天電。滿洲國家外形既整。今後將于最短期間內。整備內部的政治機構。預定三月一日。宣布新國家成立。一、國家組織。執政之下。置三院（立法。司法。行政）。行政院分八部（軍政。民政。財政。外交。實業。教育。司法。交通）二、行政區域奉天。吉林。黑龍江。熱河四省之外設置長春。奉天。吉林。哈爾濱。齊々哈爾六特別市分轄十行政區。略已決定。

東北行政委員會
對各省政府其他
通電新國家成

二十六日奉天電。東北行政委員會。二十九日。對奉天。吉林。黑龍江。熱河各省政府。呼倫貝爾電如左。本會成立後。建設於東北各省區。蒙古區域。討議新國家事項。本日新國家名稱。定爲滿洲國。元首稱執政。年號大同。國旗用新五色旗。國都置於長春。

滿洲新國家
委任

二十六日奉天電。滿洲國軍政。由軍費削減。課稅輕減見地。不設從來之巡防軍。以鐵道守備隊路軍。及警察公安隊。維持治安。○○全部委任于○○。

宣統帝於兩三日中
將入新都長春

二十六日奉天電。滿洲國元首。決定推戴宣統帝。三月一日將入長春。決定舉行建國式。帝於兩三日中。自○○以特別列車。一路直行。同時新國家政府諸機關移轉。臧式毅。趙欣伯。張景惠等。決定隨行。

陸軍異動
今月中發表

二十六日東京電。陸軍近決定大異動。今月中將發表如左。

第十二師團長
陸軍中將　木原　清
補東京警備司令官
陸軍次官同　杉山　元
補第十二師團長
軍務局長同　小磯　國昭
任陸軍次官（二等）
臺灣守備隊司令官
同　鎌田　彌彥
補近衞師團長

敵作戰本部
有德國人
將校三名

二十六日上海電。頑強抵抗之十九路軍。因皇軍勇猛果敢進擊。敗退已明。眞茹本部之外。作戰本部移于租界內新開路某處。謀議今後作戰。同所有歐洲大戰參加之德國人將校三名。常步騎砲兵作戰指揮云。

村井○團
出動延期

二十五日哈爾賓電。村井○團。與俄國鐵道交涉不佳。出動延至二十六日午前六時。

陸軍記念日
行事磋商

臺北市。去二十五日午後一時。依軍部。在鄉軍人。青年團。警察。教育各方面關係者多數。在州廳會議室。就來三月十日陸軍記念日行事。開磋商會。議値茲時局重大。欲盛大舉行。至於模擬戰其他詳細。因要與軍部其他磋商。俟後決定。至三時過散會。又模擬戰終了後之集合場所。變更總督府前廣場。爲新公園。臨平塚總務長官。發聲高唱萬歲云。

新國家成立日
爲距今三百年前
清太祖建清朝之日

二十六日奉天電。宣統帝於來三月一日。將爲滿洲執政。重斷遂于先祖之地。三月一日。乃距今三百年前。清太祖建清朝之日也。

臺北州農會
通常總會
豫算十七萬餘圓

臺北州農會第二十三回通常總會。去二十六日午前十時。開于州會議室。會員四十一名中。出席者三十六名。會長牛山就議長席。附議承認事項。一、昭和五年度經費收支決算並事業成績。二、同年度農業倉庫經費收支決算。三、同年度肥料購買事業費收支決算。四、專決處分事項。一、名譽會員及贊助會員推薦。一、六年度經費豫算變更。一、農會規約中一部變更。一、新莊農倉業務規程中。一部變更。又決議事項。一、七年度經費收支豫算並事業經營法。一、同農倉經

江灣鎭殘敵
完全包圍
我軍死傷百廿

二十六日上海電。司令部公表。昨夜敵作無意味射擊。及小銃擊。全線變更。二十六日午前六時。我軍占領廠家橋。江灣鎭殘敵完全包圍之。至昨夕所判明我軍損害。死傷百二十名。依然來死傷百八十二。

上海快晴飛行偵察
自早朝卽猛烈砲擊
敵陣地炸烈黑煙濛々

二十六日上海電。皇軍大勝。一夜已過。今日天氣好。青天無片雲。河面微東北風。冷可刺骨。戰線附近。小川堀割皆氷。我海陸飛行機。午前五時。早到陣地。作敵前飛行。在眞茹附近。敵陣地一帶偵察。午前七時。昨夜來銃聲猶未止。我第一線。遙進于前方。銃聲達于遠方。七時十分。我砲擊開始。麥畑霜柱踏碎。一望戰線。我砲彈每發作裂敵陣地。數十丈黑煙。滾々而上。我軍行動開始以來一週間。今日戰鬪。自早朝卽如此激烈也。

滿洲國內閣僚
一兩日中合見決定
謝介石氏長外交部

二十六日奉天電。滿洲國內閣閣僚。一兩日中。合見決定。

國務總理　臧　式　毅
參議府議長　張　景　惠
外交部長　謝　介　石
司法部長　金　　　榮
交通部長　丁　鑑　修
吉林省長　熙　　　洽
黑龍江省長　馬　占　山

如此內定。奉天省長。以爲趙欣伯氏也。

自治指導部
於國家成立時
努力各縣自治達成

二十六日奉天電。于沖漢爲部長之自治指導部。國家成立同時。改稱自治委員會。爲執政直屬。期各縣自治之達成。

時評

○世界重要諸國。昨年貿易減四成餘。本邦經濟失色宜矣。本島影響亦宜矣。然內地商業之人。力圖振興。島人其步其趨之。

○昨今內地每期辦赴滿蒙者。或以百計。或以千計。其意不外在開拓地盤。島人於此似不關心。其有關心者。或慮嚴寒。或憂馬賊。海外發展。尙何望乎。

○巴里有痛人發言者。會議本年世界有砲火爆炸之禍。何不幸其言竟中。而使我國衛之邦。自滿洲上海開事以來。慘受未已。悲夫。

○國民黨中央部。布散傳單。謂第十九路軍。不奉當路命令。致與日本軍開戰。本黨所反對。使良民命塗炭。不得不之打倒云々。似此非民意之交戰。反對可。打倒亦可。然非徹底不可也。

○蔣介石氏。一面嫉蔡廷楷。不宜啓釁。一面有直系部由在滬參戰。是所謂言顧行歟。行顧言歟。抑爲命令不行歟。

○都中消息。犬養首相。力爲太田總督。奏請敘勳一等。以彰其在官中之勳功。優遇亦太厚矣。宜何深感激于。爲政幾一年。且當爲未爲者尙多。宜如何圖報乎。

○稻江官民有志。謀防煤煙。所能否其永是。但昨今所與炭商懇談。熟炭能使應給。無使細民生出不利之惑。則所與必得矣。

○北港唯一名家子孫。所得遺產百餘萬。不爲不多。但年少孤陋。輙爲人愚。不數年間。遂至蕩盡。今復以詐欺見罪。豈亦非其本心哉。

○居財自奉之人。苟徒發揮個人主義。不善家政。不施仁義。或遇子孫不肖。作奸犯科。不特如命之財。爲之蕩然無存。而身名亦與俱盡矣。其用而戒諸。

○市內有自動車夫。欺人而逃。聞死而匿。固由其人良心喪盡。然亦爲德教不深。入爭惋惜其流弊遂斯極耳。根本對策。不徒恃一刑罰已也。

滿蒙三千萬衆
促進獨立大遊行
各縣代表二千名參集
三月一日在奉天慶祝

據奉天大本社通信員小沼新發。東北三千萬民衆熱望之滿蒙新國家獨立宣言。去十八日。東北行政委員會組織同時。而中外聲明。立打出於國民政府張學良之下。全東北四省包含內蒙古之當々國家形體組織。遂見成立。國體舍重民意。爲民主自治制。以抑執政。置參議府。國務院。立法院。監察院。參議府。有如樞密院之權限。府議長張景惠就任。國務院總理假內定臧式毅。立法院長袁金鎧。監察院長。于沖漢。吉林省長熙洽。黑龍江省長馬占山（新任）熱河省長湯玉麟。蒙古王族凌陞府之各重要者。任新政府之重要地位。決定三月一日。向世界發明新國家宣言。於茲新政府統治之東北各省三十八縣民。早既熱狂於建國之聲明。各縣民。組織建國促進會。來入遊行。而行政委員會當完了。同時馬占山。熙洽兩氏歸省。殘留張景惠氏一人。與省政府要人頻行會議。一面東北各省主要都市青年同志。爲喚起滿蒙健全之輿論。滿蒙青年同盟會。發表援助新政府之證明書。令也東北各省。活氣旺盛。各縣代表二千名。參集奉天。界新國家獨立祝賀之一大遊行云。

實行豫算計數接洽
與大藏省往復頻繁
關係官廳希總督速任命

二十五日本社東京特電。督府財務局。關實行豫算編成。大體方針已決定。目下爲計算上磋商。與大藏省方面。往復頻繁。極形忙碌。然視各省實行豫算編成狀況。豫爲首先進行。各省豫算案。至大藏省查定。尙費時日。或至三月中旬。以後在新規事業費之討論。卽現內閣政策的新事業。于來第六十一臨時議會。要求爲追加豫算。第爲積極內閣。應有相當大事業。此等若只于歲入範圍內。或是爭奪的情狀。如是督府首腦部。亦要進出。然計必要豫行相當研究。故臺灣關係各方面。務望新總督從速任命。又池田財務局長一行。因有年度末挨越問題。及實行豫算實施等要務。務于第六十一議會前。暨實行豫算。與大藏省查定後。暫時歸任。又第六十一議會。按開十四月二十日云。

臨時國際聯盟總會
帝國代表決定

二十六日東京電。閣議決定事項。

特命全權大使　松平　恒雄
同　佐藤　尙武
同　吉田　茂

於壽府開催之國際聯盟總會臨時會議。爲帝國代表。

屯山降雪
氣溫驟降

滿洲方面。二十三日。發現七百八十耗以上高氣壓。一面沖繩南方。發生低氣壓。故本島近海。季節風強。氣溫驟降。至二十五日。七星。竹子山。大屯山一帶降雪。午後三時過。漸次。白雪皚々。臺北氣溫自朝至午後四時。攝氏七度半。至八度間。卽華氏四十六度左右。入夜全降。又大阪氣壓。向日本內地。爲是自阪神。至中國。門司地方。朝鮮一帶降雪。滿洲若奉天。長春則在零下十八度。至二十度。寒威凜烈。然高氣壓自二十五日。勢力漸衰。二十六日。本島北部氣溫。漸次上昇。天候回復。又臺北入本年來。最低氣溫爲一月四日之攝氏二度。華氏三十五度六云。

練習艦隊
來月六日來臺

練習艦隊磐手。淺間二艘。豫定來月六日。入基隆港。乘組員。五七八兩日。見學臺北。是故臺北市役所。豫定接待下士官以下。參

美國國務長官聲明
外務當局反駁解釋

二十六日東京電。二十四日付對於美國國務長官所發明九國條約問題所開。外務當局。作左記反駁的解釋。爲九國條約。非以中國之有統制行政權確立之事。既成事實之前提。乃期待中央政權確立。若確立時皆約進重之。然中國實情。不備有統一國體實體。日本以中國爲非有統一之國家。不抵觸九國條約。日本希望中國統一政府成立而援助之。不讓他國。華盛頓會議。依不干涉主義而將實現。然見其無效。乃作干涉主義。故日本以九國條約趣旨。將以別途達成之。非違反者。海軍條約。與九國條約無關係。藉此利益者乃美國。固非日本。防備問題。謂之窗恩的。欲使關聯于九國條約。乃不可解也。

我軍縮三全權
招待外人記者團
說明日本態度

二十五日壽府電。松平。松井。永野三全權。鑒于佐藤代表二十四日會見英美記者團。率直披瀝所信。因得一掃認識不足之多數誤解。乃于二十五日午後六時。招待外人記者團。將日本態度方針。詳細說明。應其質問。俾不爲中國宣傳所迷。多作援助議論。就中松井全權。關于個人的野望之中國政客。時起內亂現及新外國經濟關係。吉利用于中國其他特殊事情之長文記事。與於記者。永野全權。就日本軍行動經過之說明。使得國際解事件眞相也。

高雄臺中
與陸軍記念

高雄市訂來月十日陸軍記念日。欲行管制燈火。去二十五日。野口知事。及堀內本田兩部長。今井市尹。細井地方課長。清水郡軍會長等。參集協議。結局欲先依軍部意旨。以定大體計畫案。擬開關係者磋商會。又臺中市陸軍記念日催物。際此時局。擬盛大舉行。現計畫種々云。

郭氏業佃懇談會

七星郡內湖庄協議會員郭章棟氏。贊同業佃會趣旨。去二十一日。與郡業佃會職員。及林熊祥氏支配人陳張土氏。同往新竹州中壢郡平鎭庄東勢。視察林氏模範佃人范德遂氏耕作上諸施設。頗有所感。者爲促進佃人覺醒。並聽取佃人希望。契約締結。定來二十八日午前九時。招待佃人二十餘人。在內湖自宅。開業佃懇談會。是日有州郡官員臨席。勸業職員。農事講演云。

廣東輿情漸惡化
燃放爆竹祝賀戰勝
派店員到上海訛傳

據二十六日本社特派記者二十六日電。廣東政府運動獨立事頗。李文廷往來香港廣東間。與胡漢民連絡。而孫科。陳友仁等。亦到香港策動。胡氏謂國民一致。以當國難之秋。廣東獨立。甚不得策。主張自重。蔣介石。頗非難廣東派。且集大軍于上海參加對日戰爭。而孫陳諸反蔣派。與廣東實力派陳濟棠。亦難相容。且被蔣氏所覺。恐陷於孤立無援。孫氏急赴洛陽。然雖打開局面。顧慮廣東獨立。及對日政策。總爲中國政府要人。努力避與日本衝突。奈一般空氣。依然險惡。二十二日一邦人。在租界外。被中國人毆打。二十三日傳上海十九路軍大勝。自早朝燃放爆竹。我領事館。去二十二日禁邦人出租界外。二十三日記者訪軍艦○○龜山艦長。代表讀者。述慰勞之辭。該艦長亦述謝辭。該艦將士元氣旺盛。自事件以來約半年。不眠不休。努力警備。且不許上陸。在廣東不能購食糧品。香港寄來石餘。水兵自己退貨。又二十二日香港全市。燃放爆竹。中國軍大勝。其後被香港政廳禁止。二十四日以來。不再復否。香港日報社中國人配達夫。去二十四日夜。配送中被抗日會員毆打。新紙亦被奪去。四五日來。人心惡化。殊有危險。香港廣東等炮店。與報館結託。企圖僞多得利。而炮店因南洋方面。禁止爆竹輸入。欲賣在庫品。特派店員。到上海訛傳云。

新營街庄研究會

臺南州新營郡街庄研究例會。訂來廿九日上午十時起。在郡役所會議室開會。是日各街庄長並財務關係吏員均應出席。研究事項

被棍棒毆傷頭部
入院未幾死亡
加害者現場逃去

臺北市永樂町市場附近。去二十五日午前十時。有本島人不良少年二人。揮棍棒亂鬪。斯時北署防犯係接報。一同急到現場。唯見被害者市內永樂町五丁目。麥祥雲。年十五。頭部受傷。暈絕倒地。乃昇入臺北醫院治療。翌早死亡。加害者查知爲基隆市蚵殼港李阿拔。由現場逃去。現正嚴搜中云。

後藤聯隊長
視察候補地

後藤飛行第八聯隊長。去二十四日上午十時。到東石郡役所。在郡守室休憩後。偕郡庶務課長。騎自動車到同郡蒜鼓。觀察飛行場候補地。後在下揭子竪年發歸隊云。

燈火管制
記念日及基隆

基隆市。就陸軍紀念日行事。夙在要塞司令部計畫中。去二十四日。開第一回磋商會。更於二十七日開關係者一同協議會。其大體行事。卽由臺北借受步兵約二十名。合重砲兵隊中學校。在鄉軍人青年訓練所等。聯隊兵分列式。攻防演習。市中行進。午後五時。開市民祝賀會。終日在各所。開軍事展覽會。入夜恭燈火管制云。

墜崖斃命
中毒亦斃命

嘉義郡竹崎庄樟樹坪七八六王甘。三十四。去二十三日午前十時頃。與兄王滿流。在該地山中斷採伐木。誤墜崖下。右足及背。砍於岩石。一時重傷。急回竹崎公醫施救。出血過多。至午後六時五十分絕命。又同日午後三時頃。同郡新巷庄大崙劉經長男劉水清。年四歲。在自宅炊事場。玄關下不詳果物。一時苦悶。被母發見。急至劉公醫處救治。中毒太重。同六時死亡云。

橫領我金犯
嘉義捕一內地人

既報嘉義市榮町新谷吳服店。於逢萊料理店。被人橫領我金及物品。嘉義接報。各刑事出動。搜查犯人。去二十四日。始在西門町瑞安街下宿屋。逮捕犯人。卽大阪府北中村通村鶴原二二二現住所不定前科四犯大野要。年三十一。該犯關當局究問。似係逃犯。現在留置。照會各地調查云。

富家之子乎
末路如斯

臺南州刑事課北浦刑事部長。去二十五日午前九時。率其部下刑事二名來北。因附有某重大事件。與北署淸水刑事。密議之後。逮捕林木源家一族之舊市內大正町。現在不定林忠。年三十三。及市內大平町五丁目四十五番地林永安。年二十三。林忠之妾外一名。押送臺南州。據聞事件內容。林忠數年前。爲林木源家一族。分配財產百數十萬圓。因交惡友。全部蕩盡。致無家可住。昨年偕惡友。往中南部地方徘徊中。在臺南州下。亦與林永安其他數名共謀。詐欺巨款。事被發覺云。

蕉車不愼
轢傷女孩

苗栗街西山陳塔金及陳塔謹兩兄弟。均係新竹製糖會社之截蔗推車夫。去二十日下午二時。截蔗二千斤。至同街一四六番地宅前街路。突由前面有同街林官雄之長女林氏森妹年三。欲截過軌便線路時。竟被撞倒。受擦過頭面部。右手腕下。亦受裂傷。醫手入事不省云。

豐原街定期種痘

豐原街管內本年度定期種痘。定日行如下。二十七日豐原一、二、三、四各區。場所在豐原媽祖廟。二十八日豐原五、六、七、八、九、十各區。場所同上。二十九日圳寮、大湳、社皮、中路墩各區。場所同上。三月一日下南坑、烏牛欄、鎌仔坑口各區。場所同上。二日朴子口。翁子。上南坑各區。場所翁子保甲事務所。三日小公學校生徒未接種者全部。場所豐原媽祖廟云。

新竹
裁減教員

新竹州下豐補。及小公學校。按四月新學期。增設十三學級。苗栗郡下銅鑼。及竹南郡下大南埔兩公校。因値生費孩撤困難。故由現在學級數。按新年度起。各減一學級。以現在州下所配置小公學教員人數查之。目下尙有缺員退職各十名。擬由新學期起。新任小公學教員四十名。配置於州下。餘十餘名。按三月末。由高級或能率不振之教員裁減。

華僑安帖

新竹市內中國人。現有百二十三戶。男二百六十三人。女七十二人。自日華問題發生後。他地方有歸故國者。惟在竹市之華僑。仍然安居樂業云。

臨時種痘

新竹郡舊港庄。爲鑑於北市流行痘瘡。豫防侵入。除施定期種痘以外。去二十六日起。對於老幼之庄民。臨時種痘云。

高雄
壯丁檢閱

高雄州下。第五回。聯合保甲壯丁團。定來二十八日午前七時。於高雄市西子灣。壽球場檢閱。目下正由州當局。準備一切。並發來招待重要官民云。

豆價高唱

大連黑豆。自昭和五年末至六年度。銀塊暴落。百斤降至三圓八十錢。新曆年底。甚至低落至三圓三十錢。近因銀水高唱。百斤高雄倉庫交。浮至四圓八十錢。比較去年十二月下旬。百斤貴至布一圓五十錢云。

暫留何必趁歸程。千里家山
先生解組賦歸來。
一望中開。翠閣中春雨衣。
酒闌人靜別愁催。
一曲驪歌入耳哀。今宵惜別
祖筵開。知君歸夢故園裡。
只作琴書斷酒杯。

送鳳岡先生歸國　雲滄　王少濤

宦遊臺灣三十春。征衫淚濕
酒痕新。掛冠千里歸來日。
公子追隨白髮親。
春返扶桑尙覺遲。衣錦還大
要加餐。臨行自愧無他物。
寫贈先生鳳尾岡。
兩袖清風數畝田。
賦閑居。無心自如。梅花同潔
二月煙花海客歸。乘風破浪
去如飛。翻然此去成高隱。
何日追尋扣板扉。
春風春雨醉春宵。相送紛々
欲別難。誰解此翁無限苦。
對人強作笑顏歡。
宦海風波日險艱。笑如歸隱
故鄉山。老來飽享清閑福。
散髮垂綸對釣閒。

英美滙水		二十五日
		三弗四八仙四分一
金塊行情		二十五日
上海金塊		六三二兩
銀塊行情		二十六日
倫敦現物		一九片二六分一三
同　先物		一九片二六分一五
紐育現物		三〇仙八五
同　先物		三〇仙七一
對外滙水		二十六日
大連現物		八三圓六五錢
同　先物		八三圓八五錢
倫敦（日貨）		一志九片一六分之五
紐育		三二弗二分一
孟買		二二五留比
新嘉坡		二二三
爪哇		九〇盾
馬尼剌		一四六
上海	（洋元）	九〇兩
	（規銀）	八〇兩二分一
漢口		八〇兩
福州		八一圓
廈門		八〇圓四分三
汕頭		八〇圓四分三
香港		八四圓
廣東		八四圓

詩壇

大園　鳳岡先生歸國
留別鳳岡三首
綾村　樹山方吉
送送。一路旅裝輕。不盡綿々惜別情。貼滿落風方在近。

臺日案內

醫院
月往齒科醫院　林氏　下奎府町四（[illegible]）

旅館
日之旅館　臺北市[illegible]

雜件
[illegible]大阪市[illegible]

廣告
拜啓者[illegible]
一、日期　昭和七年二月二十八日午後
一、場所　臺北市[illegible]寺
[illegible]各位

本月廿三日開演夜間特別大興行
レヴユースズラン座一行
ジャズ。各國舞蹈。歌劇。喜劇。
數十名艶麗如花之美少女出演
鈴蘭歌舞劇團
永樂座
電話一九五〇番

臺灣日日新報 附錄

昭和七年二月廿七日
第一萬一千四百五十二號
附錄
第三種郵便物認可
發行兼編輯印刷人 [illegible]
發行所 臺北 [illegible] 臺灣日日新報社

昭和七年二月改選

衆議院議員一覽表

黨派別

政友會	三〇一
民政黨	一四六
安達派	五
無産各派	五
中立	七
革新黨	二
合計	四六六

備考 表中(政前)は政友會前代議士、(民新)は民政黨新代議士、(元)は元代議士、(社民)は社會民衆黨、(勞大)は勞農大衆黨、(安達)は安達派、(革)は革新黨、(中)は中立、又職業別の中、(新聞)とあるは新聞社長、記者その他新聞、出版關係者

東京府

第一區
立川太郎（政前）弁護士
高橋義次（民新）弁護士
三木武吉（民前）弁護士
本田義成（政前）會社員
大神田軍治（民新）無職

第二區
犬養健（政前）官吏
駒井重次（民新）無職
鳩山一郎（政前）官吏
安部磯雄（社民元）著述業
中島彌團次（民前）無職

第三區
安藤正純（政前）官吏
伊藤仁太郎（政元）著述業
頼母木桂吉（民前）會社員
柳田宗一郎（民新）弁護士

第四區
磯部尚（政元）弁護士
國枝捨次郎（政元）會社員
朴春琴（中新）會社員
中野勇治郎（政新）弁護士

第五區
三上英雄（政新）弁護士
牧野賤男（政前）官吏
鈴木富士彌（民前）弁護士
高木正年（民前）著述業
斯波貞吉（民前）著述業

第六區
前田米藏（政前）官吏
中島守利（政前）會社員
松谷與二郎（勞大前）弁護士
佐藤正（民前）著述業
中村繼男（民前）實業家

第七區
津雲國利（政前）無職
八並武治（民前）弁護士
坂本一角（政前）政黨員

神奈川縣

第一區
野方次郎（政前）醫師
戸井嘉作（民前）會社員
三宅磐（民前）新聞

第二區
川口義久（政前）會社員
鈴木喜三郎（政新）官吏
小泉又次郎（民前）無職
岩切重雄（民元）著述業

第三區
胎中楠右衛門（政前）會社員
鈴木英雄（政前）會社員
河野一郎（政新）官吏
平川松太郎（民前）弁護士

千葉縣

第一區
多田滿長（民前）新聞
本多貞次郎（政元）會社員
川島正次郎（政前）會社員
鈴木隆（政前）實業家

第二區
鳩山秀夫（政新）弁護士
今井健彦（政前）官吏
鵜澤宇八（民前）實業家

第三區
土屋清三郎（民前）醫師
竹澤太一（政元）農業
小高長三郎（政新）新聞
森島利（政前）會社員

埼玉縣

第一區
森豐助（政前）官吏
高橋泰雄（政新）弁護士
松永東（民新）弁護士
宮崎一（政新）弁護士

第二區
横川重次（政前）官吏
長島隆二（政元）無職
一瀬一二（政前）會社員
高橋守平（民前）農業

第三區
野中徹也（民前）無職
出井兵吉（政前）農業
門田新松（政前）會社員

群馬縣

第一區
中島知久平（政前）官吏
青木精一（政前）著述業
飯塚春太郎（民前）實業家
清水留三郎（民元）無職
增田金作（政新）農業

第二區
畑桃作（政新）農業
木暮武太夫（政前）實業家
篠原義政（政新）弁護士
木檜三四郎（民前）農業

栃木縣

第一區
船田中（政前）官吏
森格（政前）官吏
坪山徳彌（政新）農業
高田耘平（民前）農業
岡田喜久治（民新）無職

第二區
松村光三（政前）會社員
岡本一己（政新）無職
上野基三（政前）弁護士
栗原彦三郎（民前）著述業

茨城縣

第一區
内田信也（政前）官吏
宮古啓三郎（政元）弁護士
葉梨新五郎（政新）官吏
豐田豐吉（民前）無職

第二區
石井三郎（政元）無職
山崎猛（政前）無職
中井川浩（民新）會社員

第三區
飯村五郎（政前）弁護士
堀江正三郎（政新）會社員
風見章（安達前）著述業
佐藤作之助（政新）實業家

山梨縣

田邊七六（政前）會社員
川手甫雄（政新）農業
大崎清作（政前）無職
竹内友治郎（政前）無職
福田虎龜（民新）無職

青森縣

第一區
藤井達也（政前）官吏
梅村大（政新）弁護士
工藤鐵男（民前）新聞

第二區
工藤十三雄（政前）新聞
金田秀雄（政前）無職
菊池良一（民前）弁護士

岩手縣

第一區
田子一民（政前）著述業
八角三郎（政前）無職
熊谷巖（政前）無職

第二區
志賀和多利（政前）弁護士
小野寺章（政前）弁護士
廣瀬爲久（政前）會社員
高橋壽太郎（民前）無職

宮城縣

第一區
内ケ崎作三郎（民前）政黨員
守屋榮夫（民前）弁護士
宮澤清作（政前）弁護士
菅原傳（政前）無職
佐々木家壽治（政新）農業

第二區
星廉平（政前）實業家
大石倫治（政前）會社員
村松久義（民新）弁護士

秋田縣

第一區
杉本國太郎（政新）實業家
鈴木安孝（政前）弁護士
田中隆三（民前）會社員
町田忠治（民前）無職

第二區
片野重脩（政前）農業
小山田義孝（政新）農業
猪股謙二郎（民前）農業

山形縣

第一區
西方利馬（政元）農業
高橋熊次郎（政前）官吏
戸田虎雄（政新）會社員
佐藤啓（民前）農業

第二區
熊谷直太（政前）官吏
松岡俊三（民元）會社員
清水徳太郎（民前）無職
佐藤理吉（[illegible]）[illegible]

福島縣

第一區
堀切善兵衛（政前）官吏
菅野善右衛門（政元）農業
林平馬（民前）著述業

第二區
八田宗吉（政前）農業
助川啓四郎（政前）農業
小島智善（政新）弁護士
鈴木寅彦（民前）會社員
中野寅吉（中元）實業家

第三區
佐藤庄太郎（政新）農業
比佐昌平（民前）著述業
鈴木辰三郎（政新）農業

新潟縣

第一區
田邊熊一（政前）會社員
山本悌二郎（政元）官吏
山田助作（民元）農業

第二區
松木弘（政新）弁護士
渡邊幸太郎（政新）會社員
出塚助衛（政前）弁護士
佐藤與一（民前）農業

第三區
加藤知正（政前）著述業
高橋金治郎（政元）農業
山田又司（政前）實業家
大竹貫一（革前）無職
原吉郎（民前）實業家

第四區
武田徳三郎（政前）農業
鈴木義隆（政元）無職
増田義一（民前）著述業

富山縣

第一區
石坂豐一（政元）農業
野村嘉六（民前）弁護士
高見之通（政前）弁護士

第二區
島田七郎右衛門（政新）農業
土倉宗明（政前）著述業
松村謙三（民前）農業

石川縣

第一區
中橋徳五郎（政前）官吏
永井柳太郎（民前）新聞
箸本太吉（政元）政黨員

第二區
益谷秀次（政元）弁護士
青山憲三（政前）農業
櫻井兵五郎（民前）會社員

福井縣

猪野毛利榮（政前）官吏
山本条太郎（政前）會社員
熊谷五右衛門（政元）農業
添田敬一郎（民前）無職
齋藤直橘（民前）無職

長野縣

第一區
小坂順造（民前）新聞
松本忠雄（民前）新聞
山本[illegible]（[illegible]）[illegible]

第二區
山本莊一郎（政新）農業
小山邦太郎（民前）實業家
鷲澤與四二（民新）新聞

第三區
小川平吉（政元）無職
平野桑四郎（政新）農業
有馬淺雄（政新）公吏
戸田由美（民前）農業

第四區
高橋保（政新）會社員
植原悦二郎（政前）無職
百瀬渡（民前）新聞

愛知縣

第一區
加藤鐐五郎（政前）官吏
小山松壽（民前）新聞
田中善立（政元）會社員
板山一格（民元）醫師
瀬川嘉助（政前）會社員

第二區
丹下茂十郎（政前）農業
西脇晉（民前）弁護士
山田佐一（政新）實業家

第三區
瀧正雄（政前）無職
加藤鯛一（民前）無職
田中貞二（政新）會社員

第四區
小笠原三九郎（政新）會社員
小林錡（政前）政黨員
武富濟（民前）弁護士

第五區
大口喜六（政前）無職
近藤壽市郎（政新）會社員
鈴木正吾（中新）著述業

岐阜縣

第一區
西田鏡吉（政元）新聞
大野伴睦（政前）無職
清寛（民新）新聞

第二區
佐竹直太郎（政元）無職
楠基道（政前）僧侶
後藤亮一（民前）僧侶

第三區
牧野良三（政前）弁護士
平井信四郎（政前）實業
古屋慶隆（民前）農業

靜岡縣

第一區
山口忠五郎（政元）實業家
宮本雄一郎（政新）農業
深澤豐太郎（政前）著述業
海野數馬（民前）著述業
平野光雄（民前）會社員

第二區
仁田大八郎（政新）農業
春名成章（政前）官吏
勝又春一（政新）實業家
岸衛（民前）無職

第三區
倉元要一（政前）無職
太田正孝（政前）官吏
井上剛一（民新）弁護士
永田[illegible]二郎（民前）農業

三重縣

第一區
加藤久米四郎（政前）官吏
伊坂秀五郎（政元）會社員
川崎克（民前）著述業
堀川美哉（政元）無職
松田正一（民前）會社員

第二區
濱田國松（政前）弁護士
尾崎行雄（中前）無職
後藤修（政新）會社員
池田敬八（民前）無職

京都府

第一區
中村三之丞（民新）著述業
鈴木吉之助（政前）會社員
鷲野米太郎（政前）會社員
川橋豐次郎（民新）會社員
福田關次郎（中新）實業家

第二區
中野種一郎（政新）實業家
礒部清吉（政前）農業
田中祐四郎（民前）會社員

第三區
長田桃藏（政元）會社員
芦田均（政新）無職
水島彦一郎（政前）農業

大阪府

第一區
板野友造（政元）弁護士
一松定吉（民前）弁護士
桝谷寅吉（民前）會社員

第二區
山本芳治（政元）弁護士
竹田儀一（民前）弁護士
沼田嘉一郎（政元）會社員

第三區
上田孝吉（政前）弁護士
内藤正剛（民前）弁護士
廣瀬徳藏（民前）弁護士
青田勝暉（政新）實業家

第四區
森田政義（政前）弁護士
中山福藏（民新）弁護士
木田彌市郎（民前）會社員
吉川吉郎兵衛（民前）農業

第五區
喜多孝治（政前）無職
岩崎幸治郎（政元）弁護士
勝田永吉（民前）弁護士
杉山元治郎（勞大新）勞働組合員

第六區
山口義一（政前）無職
井坂豐光（政元）弁護士
松田竹千代（民元）無職

滋賀縣

清水銀藏（政前）無職
服部岩吉（政新）實業家
堤康次郎（民前）會社員
仙波久良（政新）會社員
青木亮貫（民前）醫師

兵庫縣

第一區
砂田重政（政前）官吏
野田文一郎（[illegible]）[illegible]
中[illegible]
中[illegible]

第二區
陸山貞吉（政元）農業
立川平（政前）弁護士
前田房之助（民前）弁護士
原惣一郎（民新）弁護士

第三區
小林絹治（政前）無職
多木粂次郎（政前）會社員
青木雷三郎（政元）弁護士

第四區
原惣兵衛（政前）弁護士
田中武雄（民前）實業家
清瀬一郎（革前）弁護士
土井權大（政前）農業

第五區
若宮貞夫（政前）官吏
齋藤隆夫（民前）弁護士
畑七右衛門（政新）農業

奈良縣

江藤源九郎（中新）無職
岩本武助（政前）實業家
八木逸郎（民前）會社員
福井甚三（政元）新聞
松尾四郎（民前）會社員

和歌山縣

第一區
木本主一郎（政元）會社員
玉置吉之丞（政新）會社員
松山常次郎（政前）會社員

第二區
世耕弘一（政新）政黨員
三尾邦三（政前）會社員
小山谷藏（民前）無職

鳥取縣

豐田收（政前）政黨員
矢野晋也（政元）新聞
由谷義治（安達前）無職
山枡儀重（民前）無職

島根縣

第一區
櫻内幸雄（民前）會社員
木村小左衛門（民前）無職
原夫次郎（民前）弁護士

第二區
島田俊雄（政前）官吏
沖島鎌三（政元）新聞
俵孫一（民前）無職

岡山縣

第一區
岡田忠彦（政前）無職
横山泰造（政元）會社員
難波清人（政前）無職
大山斐瑳麿（政新）會社員
久山知之（政前）著述業

第二區
犬養毅（政前）官吏
小谷節夫（政元）新聞
小川郷太郎（民前）無職
星島二郎（政前）弁護士
白神邦二（政前）新聞

廣島縣

第一區
岸田正記（政前）實業家
名川侃市（政前）官吏
荒川五郎（民前）政黨員
藤田若水（民前）弁護士

第二區
渡邊伍（政元）弁護士
望月圭介（政前）無職
山道襄一（民前）無職
田中貢（民前）政黨員

第三區
宮澤裕（政前）無職
米田規矩馬（政前）官吏
森田福市（政前）會社員
作田高太郎（民前）弁護士
横山金太郎（民前）弁護士

山口縣

第一區
保良淺之助（政前）實業家
久原房之助（政前）無職
庄晉太郎（政前）實業家
藤井啓一（民元）弁護士

第二區
西村茂生（政前）官吏
松岡洋右（政新）無職
兒玉右二（政前）無職
窪井義道（政元）會社員
澤本與一（民前）無職

徳島縣

第一區
紅露昭（政新）弁護士
生田和平（政元）農業
谷原公（民前）弁護士

第二區
秋田清（政前）弁護士
伊藤皆次郎（政新）會社員
眞鍋勝（民元）弁護士

香川縣

第一區
宮脇長吉（政前）無職
上原平太郎（政前）無職
戸澤民十郎（民前）弁護士

第二區
山下谷次（政前）官吏
三土忠造（政前）官吏
矢野庄太郎（民前）會社員

愛媛縣

第一區
大本貞太郎（政新）新聞
武知勇記（民前）新聞
須之内品吉（政元）弁護士

第二區
森昇三郎（政新）會社員
河上哲太（政前）無職
村上紋四郎（民前）實業家

第三區
白城定一（政新）會社員
清家吉次郎（政前）會社員
山村豐次郎（政元）弁護士

高知縣

第一區
田村實（政新）農業
中谷貞頼（政前）弁護士
富田幸次郎（安達前）無職

第二區
川淵洽馬（民新）無職
依光好秋（政新）新聞
林譲治（政前）官吏

福岡縣

第一區
原口初太郎（政新）無職
中野正剛（安達前）無職
宮川一貫（政前）會社員
吉田[illegible]明（政新）無職

第二區
[illegible]岡[illegible]之助（政新）無職
龜井貫一郎（社民元）著述業
田尻生五（政新）無職
田島勝太郎（民新）無職
高野喜六（民新）會社員

第三區
野田俊作（政前）官吏
貝谷眞牧（政元）無職
山崎達之輔（政前）無職
高倉寛（政新）新聞
樋口典常（政前）會社員

第四區
内野辰次郎（政前）無職
坂井大輔（政前）官吏
小池四郎（社民新）著述業
勝正憲（民前）無職

佐賀縣

第一區
田中亮一（政元）農業
石川又八（政元）農業
池田秀雄（民新）無職

第二區
藤生安太郎（政新）政黨員
田口文次（政前）農業
森峰一（民前）會社員

長崎縣

第一區
西岡竹次郎（政前）新聞
向井倭雄（政前）會社員
志波安一郎（政前）農業
中村不二男（民新）新聞
中川觀秀（民新）新聞

第二區
森肇（政元）新聞
牧山耕藏（民前）新聞
佐保畢雄（政前）農業
中田正輔（民新）弁護士

熊本縣

第一區
木村正義（政新）無職
松野鶴平（政前）官吏
村田虎之助（政前）會社員
安達謙藏（安達前）無職
大麻唯男（民前）無職

第二區
上塚司（政元）官吏
三善信房（政新）農業
中野猛雄（政前）會社員
伊豆富人（民新）新聞
深水清（民前）會社員

大分縣

第一區
金光庸夫（政前）會社員
野依秀市（政新）著述業
[illegible]月學（政前）著述業
松田源治（民前）弁護士

第二區
清瀬規矩雄（政前）無職
綾部健太郎（政新）會社員
重松重治（民前）[illegible]

宮崎縣

佐藤重遠（民前）會社員
平島敏夫（民元）弁護士
渡邊與七（政新）實業家
田尻藤四郎（民前）[illegible]
水久保甚作（民元）會社員

鹿兒島縣

第一區
原耕（政元）醫師
床次竹二郎（政前）官吏
藏園三四郎（政前）弁護士
井上知治（政前）農業
中村嘉壽（政前）著述業

第二區
東郷實（政前）著述業
崎山武夫（政前）著述業
天辰正守（政新）弁護士
寺田市正（政前）無職

第三區
津崎尚武（政前）無職
永田良吉（政前）農業
金井正夫（政新）弁護士

沖縄縣

金城紀光（政新）醫師
新城朝功（政新）無職
崎山嗣朝（政前）弁護士
竹下文隆（政元）會社員
伊禮肇（民前）弁護士

北海道

第一區
壽原英太郎（政新）會社員
山本厚三（民前）實業家
丸山浪彌（政元）農業
岡田伊太郎（政元）農業

第二區
東武（政前）農業
林路一（政元）農業
田中喜代松（政新）實業家
坂東幸太郎（民前）農業

第三區
佐々木平次郎（政前）實業家
林儀作（政新）會社員
大島寅吉（民新）實業家

第四區
板谷順助（政前）會社員
手代木隆吉（民前）弁護士
松實喜代太（政前）農業
山本市英（民新）著述業
松尾孝之（中新）無職

第五區
三井徳寶（政前）會社員
尾崎天風（政新）實業家
木下成太郎（政前）農業
小池仁郎（民前）實業家